

**東総衛生組合廃棄物処理施設のインフラ  
長寿命化計画(施設計画)**

**(平成31年度～平成42年度)**

**平成31年3月**

**東 総 衛 生 組 合**

# 目 次

1 基本事項	1
(1) 計画の目的	1
(2) 計画期間	1
(3) 対象施設	1
(4) 施設保全計画	1
(5) 延命化計画	1
(6) 基幹的設備改良（基幹改良）	2
(7) 性能水準	2
2 施設の概要	3
(1) 施設の概要	3
(2) 施設の整備履歴	7
3 施設保全計画・延命化計画	45
(1) 施設保全計画	46
(2) 延命化計画	69
(3) 延命化の目標	70
①将来計画の整理	70
②延命化の目標年の設定	71
③延命化計画に伴う大規模改修と補修費の将来見込み	72
4 フォローアップの実施方針	73
(1) フォローアップの実施方針	73

# 1 基本事項

## (1) 計画の目的

本計画は、平成29年12月に策定した「東総衛生組合廃棄物処理施設のインフラ長寿命化計画（行動計画）」（以下「行動計画」という。）に基づき、東総衛生組合（以下「本組合」という。）の所管する廃棄物処理施設等の老朽化問題に対応し、財政負担の軽減及び平準化を目指していくため、効率的な更新整備や保全管理を充実する「ストックマネジメント」※を推進する個別施設ごとの長寿命化計画の対応方針を示したものです。

また、本計画は、環境省が平成22年3月に策定した「廃棄物処理施設長寿命化作成の手引き（し尿処理施設・汚泥再生処理センター編）」（以下「手引き」という。）に基づき策定するものです。

なお、本計画は、施設保全計画と延命化計画で構成され、下記にその内容を示します。

## (2) 計画期間

本計画の計画期間は、2019年度（平成31年度）から2030年度（平成42年度）までの12年間とします。

なお、原則として計画期間の中間となる6年目（2024年度（平成36年度））に見直しを行うこととしますが、本組合を取り巻く社会情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適時見直しを行なうものです。

## (3) 対象施設

本計画の対象施設は、「東総衛生組合廃棄物処理施設のインフラ長寿命化計画（行動計画）」に基づく本組合所管の東総衛生組合旭クリーンパーク及び光クリーンパークの2施設とする。

## (4) 施設保全計画

施設保全計画とは、施設の性能を長期に維持していくために、日常的、定期的に行う「維持・補修データの収集、整備」、「保全方法の選定」、「機器別管理基準の設定、運用」、「設備・機器の劣化、故障、寿命の予測」等の作業計画のことである。そして、設備・機器に対し、適切な保全方式及び機器別管理基準を定め、適切な修理等の整備を行って設備・機器の更新周期の延伸を図る。

## (5) 延命化計画

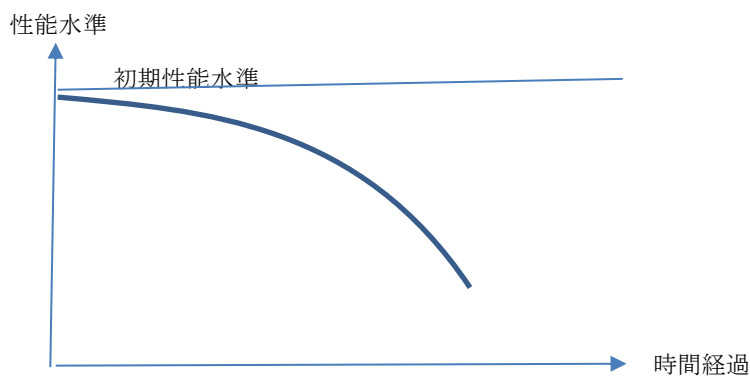
施設の性能を長期に渡り維持するためには、適切な施設の保全計画の運用に努めることが重要である。しかしながら、それでもなお生ずる性能の低下に対しては、延命化計画を立案し、設備・機器の更新等の整備を適切な時期に実施することにより、施設の延命化を図る。

## (6) 基幹的設備改良（基幹改良）

主処理設備、汚泥処理設備、資源化設備、脱臭設備など、し尿処理施設を構成する重要な設備や機器について、概ね10～15年ごとに実施する大規模な改良事業。循環型社会形成推進交付金の交付対象事業となるためには、単なる延命化だけでなく、省エネなどCO2削減に資する機能向上が求められる。

## (7) 性能水準

廃棄物処理施設がその処理性能、機能を適切に発揮するため、施設を構成する各設備・機器の個々が満たすべき性能、機能、構造強度等の程度。性能とは単に処理能力だけでなく省エネルギーやエネルギー回収率向上など環境負荷の側面も含めた総合的なものである。通常、下図の通り時間の経過と共に劣化する傾向となる。



### ※ストックマネジメント

施設の設備・機器に求められる性能水準が、管理水準以下に低下する前に機能診断を実施し、その結果に基づく機能保全対策の実施を通じて、既存施設の有効活用や長寿命化を図り、併せてライフサイクルコストを低減するための技術体系及び管理手法。

## 2 施設の概要

### (1) 施設の概要

施設の概要を表1-1旭クリーンパーク、表1-2光クリーンパークに示す。

表1-1 旭クリーンパーク施設の概要

1) 施設名称	旭クリーンパーク
2) 施設所管	東総衛生組合
3) 所在地	千葉県旭市ニの5933番地
4) 面積	延床面積 処理棟 1,946.8㎡ 管理棟 784.7㎡ 建築面積 処理棟 975.3㎡ 管理棟 403.7㎡
5) 施設規模	61kl/日(し尿:10kl/日、浄化槽汚泥:51kl/日)
6) 建設年月日	着工 平成21年12月24日 竣工 平成23年12月22日 稼働 平成23年12月23日
7) 設計・施工	アタカ大機株式会社 (現 日立造船株式会社)
8) 施設建設費	1,506,120千円
9) 処理方式	浄化槽汚泥対応型膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受入・貯留・前処理設備</li> <li>・ 前凝集分離設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿 搬入計量機⇒受入口⇒沈砂槽⇒し尿受入槽⇒ドラムスクリーン(温水洗浄、アルカリ洗浄)⇒スクリュープレス(温水洗浄)⇒し渣ホップ⇒脱離液は、し尿貯留槽(し渣はコンテナにて場外搬出、他焼却施設にて処理)(非常時は、共通予備貯留槽)</li> <li>・浄化槽汚泥 搬入計量機⇒受入口⇒沈砂槽⇒浄化槽汚泥受入槽⇒ドラムスクリーン(温水洗浄、アルカリ洗浄)⇒スクリュープレス(温水洗浄)⇒し渣ホップ⇒脱離液は、浄化槽汚泥貯留槽1(し渣はコンテナにて場外搬出、他焼却施設にて処理)(非常時は、共通予備貯留槽)</li> <li>・し尿 分離液槽(凝集剤単独注入)</li> <li>・浄化槽汚泥 混和タンク(凝集剤注入・pH調整)⇒凝集タンク(凝集助剤原液溶解後注入)⇒凝集スクリーン⇒汚泥は汚泥貯留槽・脱離液は、分離液槽へ</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>主処理設備</li> </ul>	<p>硝化脱窒素槽(pH調整、消泡剤注入、メタノール注入)(内液熱交換器)⇒膜分離原水槽1(メタノール注入)⇒膜分離原水槽2⇒浸漬型膜(汚泥は、返送汚泥槽・移送先は、硝化脱窒素槽へ返送及び余剰汚泥は、汚泥貯留槽へ)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>高度処理設備</li> </ul>	<p>活性炭原水槽⇒活性炭吸着塔(廃炭再生は、外部委託)⇒活性炭処理水槽(一部バキューム給水槽へ)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>消毒・放流設備</li> </ul>	<p>紫外線消毒装置⇒放流ピット⇒河川放流</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>汚泥資源化設備</li> </ul>	<p>汚泥貯留槽⇒1次脱水機(調質剤原液溶解後注入)⇒2次脱水機⇒汚泥ホッパ⇒汚泥(助燃剤)はコンテナにて場外搬出(他焼却施設にて処理)、脱離液は、ろ液槽・移送先は、分離液槽へ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭設備</li> </ul>	<p>①高・中濃度臭気</p> <p>生物脱臭塔(活性炭原水噴霧、廃液は浄化槽汚泥貯留槽1・ろ液槽・し尿貯留槽3槽より選択)⇒ミストセパレーター⇒中濃度活性炭脱臭塔⇒大気放出</p> <p>②低濃度臭気</p> <p>低濃度活性炭脱臭塔⇒大気放出</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>取水・給水設備(井戸水・プロセス用水)</li> </ul>	<p>地下床排水は、浄化槽汚泥受入槽へ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>排水設備</li> </ul>	<p>大気⇒コンプレッサ⇒アフタークーラー⇒エアドライヤ⇒各計装へ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>計装設備</li> </ul>	<p>ロガーシステム⇒各制御盤タッチパネル</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>中央監視設備</li> </ul>	<p>交流3相3線式、6,600V、50Hz、1回線受電方式、蓄熱施設無</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>受電設備</li> </ul>	

表1-2 光クリーンパーク施設の概要

1) 施設名称	光クリーンパーク
2) 施設所管	東総衛生組合
3) 所在地	千葉県山武郡横芝光町木戸8954番地の1
4) 面積	延床面積 処理棟 3,077.53㎡ 管理棟 571.26㎡ 建築面積 処理棟 1,549.36㎡ 管理棟 381.46㎡
5) 施設規模	95kl/日(し尿:35kl/日、浄化槽汚泥:60kl/日)
6) 建設年月日	着工 平成6年8月26日 竣工 平成9年3月31日 稼働 平成8年10月1日
7) 設計・施工	栗田工業株式会社
8) 施設建設費	3,407,137千円
9) 処理方式	膜分離高負荷生物脱窒素処理方式＋高度処理
・ 受入・貯留・前処理設備	<p>・し尿</p> <p>搬入計量機⇒受入口⇒沈砂槽⇒し尿受入槽⇒ドラムスクリーン(温水洗浄、アルカリ洗浄)⇒スクリュープレス(水洗浄)⇒し渣ホッパ⇒脱離液は、し尿貯留槽(し渣は焼却設備にて処理)(非常時は、し尿予備貯留槽へ貯留)⇒硝化脱窒素槽へ</p>
・ 汚泥処理設備	<p>・浄化槽汚泥</p> <p>搬入計量機⇒受入口⇒沈砂槽⇒浄化槽汚泥受入槽⇒ドラムスクリーン(温水洗浄、アルカリ洗浄)⇒スクリュープレス(水洗浄)⇒し渣ホッパ⇒脱離液は、浄化槽汚泥貯留槽(し渣は焼却設備にて処理)(非常時は、浄化槽汚泥用予備貯留槽へ貯留)</p>
・ 主処理設備	<p>・浄化槽汚泥</p> <p>浄化槽汚泥貯留槽⇒第一反応槽(脱水Ⅰ剤)⇒第二反応槽(脱水Ⅱ剤)⇒造粒濃縮槽(脱水Ⅱ剤)⇒油分除去脱水機(ベルトプレス)⇒汚泥ホッパー(焼却処分)、脱離液はろ液槽、浄化槽汚泥第二貯留槽⇒硝化脱窒素槽へ</p>
・ 高度処理設備	<p>硝化脱窒素槽(バッチ式:8回/日、pH調整、消泡剤注入、メタノール注入)(内液熱交換器)⇒中継槽⇒プレススクリーン⇒UF原水槽⇒一次・二次UF膜装置(返送汚泥は硝化脱窒素槽、余剰汚泥は浄化槽汚泥貯留槽へ)</p>
・ 消毒・放流設備	<p>混和凝集槽(無機凝集剤)⇒凝集分離原水槽⇒凝集UF膜装置(引抜汚泥は硝化脱窒素槽へ)⇒中和槽⇒活性炭原水槽⇒活性炭吸着塔(廃炭再生は、外部委託)</p> <p>接触槽(次亜塩素酸ソーダ)⇒放流水槽⇒河川放流</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 焼却設備</li> </ul>	<p>汚泥・し渣ホッパー⇒流動床焼却炉⇒バグフィルター⇒大気放出(灰は灰ホッパーへ移送、外部搬出)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 脱臭設備</li> </ul>	<p>①高・中濃度臭気</p> <p>酸洗浄塔(硫酸)⇒アルカリ次亜塩素酸ソーダ洗浄塔(苛性ソーダ)⇒ミストセパレーター⇒活性炭吸着塔⇒大気放出</p> <p>②極低濃度臭気</p> <p>活性炭脱臭塔⇒大気放出</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取水・給水設備(井戸水・プロセス用水)</li> </ul>	<p>取水ポンプ⇒受水槽⇒プロセス用水ポンプ(各設備へ供給)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排水設備</li> </ul>	<p>地下床排水は、浄化槽汚泥第二貯留槽へ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計装設備</li> </ul>	<p>大気⇒コンプレッサ⇒エアドライヤ⇒各計装へ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央監視設備</li> </ul>	<p>クリタックシステム</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受電設備</li> </ul>	<p>交流3相3線式、6,600V、50Hz、1回線受電方式、蓄熱施設無</p>

## (2) 施設の整備履歴

施設の整備履歴は、旭及び光クリーンパークにおいて実施された点検整備、部品交換及び更新をまとめた。

- ・旭クリーンパークは、平成23年度から平成29年度までに実施されたものを表2-1に示す。
- ・光クリーンパークは、平成8年度から平成29年度までに実施されたものを表2-2に示す。

### 【旭クリーンパーク整備履歴（設備分類別項目）】

- 1 受入貯留槽設備
- 2 前凝集分離設備
- 3 主処理設備
- 4 高度処理設備
- 5 消毒・放流設備
- 6 汚泥資源化設備
- 7 脱臭設備
- 8 給排水及びその他設備
- 9 計装設備
- 10 電気設備
- 11 水槽・その他

### 【光クリーンパーク整備履歴（設備分類別項目）】

- 1 受入貯留設備
- 2 汚泥処理設備
- 3 高負荷膜設備
- 4 高度処理・給排水設備
- 5 脱臭設備
- 6 焼却設備
- 7 計装設備
- 8 電気設備
- 9 水槽・その他

表2-1 旭クリーンパーク整備履歴

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
1.受入貯留設備								
自動扉 A	スパイラル							エンコーダー交換
自動扉 B	スパイラル			リミットスイッチ配線交換				
自動扉 C	スパイラル							
搬入計量機	マルチロードセルピット式			オペレーティングシステム更新				
し尿受入口 A	負圧式受入口(エアシリンダー式)				点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換、除湿器新設	
し尿受入口 B	負圧式受入口(エアシリンダー式)						点検整備部品交換、除湿器新設	
浄化槽汚泥受入口 A	負圧式受入口(エアシリンダー式)					点検整備部品交換	点検整備部品交換、除湿器新設	点検整備部品交換
浄化槽汚泥受入口 B	負圧式受入口(エアシリンダー式)						点検整備部品交換、除湿器新設	
し尿破碎ポンプ	槽外堅型破碎ポンプ		点検整備部品交換	点検整備部品交換		点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換
浄化槽汚泥破碎ポンプA	槽外堅型破碎ポンプ		点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換
浄化槽汚泥破碎ポンプB	槽外堅型破碎ポンプ		点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換	点検整備部品交換
し尿計量タンク	越流堰式							
浄化槽汚泥計量タンク	越流堰式							
し尿スクリーン	細目ドラムスクリーン					点検整備部品交換、グラントパッキン交換	アルカリ洗浄・ボールチャッキ弁へ変更	
浄化槽汚泥スクリーン	細目ドラムスクリーン					点検整備部品交換、グラントパッキン交換	アルカリ洗浄・ボールチャッキ弁へ変更	
し尿スクリュープレス	スクリュープレス					点検整備部品交換、オイルシール交換		
浄化槽汚泥スクリュープレス	スクリュープレス					点検整備部品交換、オイルシール交換		

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
し尿油圧ユニット	油圧式							
浄化槽汚泥油圧ユニット	油圧式							
し尿スクリーン洗浄ファン	洗浄ファン							
浄化槽汚泥スクリーン洗浄ファン	洗浄ファン							
スクリープレス洗浄ポンプA(し尿)	堅型多段ポンプ						点検整備部品交換、メカニカルシール交換	
スクリープレス洗浄ポンプB(浄化)	堅型多段ポンプ						点検整備部品交換、メカニカルシール交換	
No.1 し渣コンベア	スクリーコンベア					点検整備部品交換		
No.2 し渣コンベア	フライトコンベア							
し渣ホッパ	角形下部スクリー切出							
し渣搬出コンベア	スクリーコンベア						点検整備部品交換	
スクリーン温水洗浄タンク	縦置角型タンク							
温水洗浄タンク用ヒーター	シーズヒーター							
温水洗浄ポンプ(し尿)	横型三連プランジャーポンプ						点検整備部品交換、グラントハッキン交換	
温水洗浄ポンプ(浄化)	横型三連プランジャーポンプ			モータ交換			点検整備部品交換、グラントハッキン交換	
し尿貯留槽スカムポンプ A	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ					点検整備部品交換、メカニカルシール交換		点検整備部品交換、メカニカルシール交換
し尿貯留槽スカムポンプ B	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ					点検整備部品交換、メカニカルシール交換		点検整備部品交換、メカニカルシール交換
浄化槽汚泥貯留槽 1 スカムポンプ A	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ			槽内下部に攪拌用配管新設	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	
浄化槽汚泥貯留槽 1 スカムポンプ B	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ			槽内下部に攪拌用配管新設		点検整備部品交換、メカニカルシール交換		点検整備部品交換、メカニカルシール交換
浄化槽汚泥貯留槽 2 スカムポンプ	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ				点検整備部品交換、メカニカルシール交換		点検整備部品交換、メカニカルシール交換	
し尿移送ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ			常設洗浄配管新設		点検整備部品交換、メカニカルシール交換		点検整備部品交換、メカニカルシール交換

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
し尿移送ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ			減速機交換			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	吐出側配管洗浄タケノコ新設
凝集分離原水ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ		減速機交換	点検整備部品交換、PAシール・減速機交換	点検整備部品交換、減速機モータ交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	砂抜き用配管改造及び水バルブ1ヶ新設	吐出側配管洗浄タケノコ新設、点検整備部品交換、PAシール交換
凝集分離原水ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ			点検整備部品交換、PAシール・減速機交換			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	吐出側配管洗浄タケノコ新設、PAシール交換
真空ポンプ	真空ポンプユニット							
沈砂ブロワ(分離液槽ブロワ)	ヘリカルブロア				点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換
真空タンク	洗浄タンク一体式							
沈砂コンテナ	角型鋼製ダンパー車吸引							
破碎ポンプ用チェンブロック	手動チェンブロック							
地下搬出入チェンブロック	手動チェンブロック							
消臭剤噴霧装置	可搬型微粒子散布式							
2.前凝集分離設備								
浄化槽汚泥凝集剤ポンプ A	直動ダイヤフラムポンプ			吐出先端部変更				
浄化槽汚泥凝集剤ポンプ B	直動ダイヤフラムポンプ			吐出先端部変更				
し尿凝集剤ポンプ A	直動ダイヤフラムポンプ			吐出先端部変更				
し尿凝集剤ポンプ B	直動ダイヤフラムポンプ			吐出先端部変更				
浄化槽汚泥アルカリポンプ A	直動ダイヤフラムポンプ		チューブからフランジ接続へ変更					
浄化槽汚泥アルカリポンプ B	直動ダイヤフラムポンプ		チューブからフランジ接続へ変更					
凝集助剤原液ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ		ロータ、ステータ2タイプUP変更					
凝集助剤原液ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ		ロータ、ステータ2タイプUP変更					点検整備部品交換、メカニカルシール交換
凝集助剤ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ							点検整備部品交換、メカニカルシール交換

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
凝集助剤ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ			水洗浄管 新設				点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換
中和アルカリポンプ A	直動ダイヤフラムポ ンプ		チューブから フランジ接 続へ変更					
中和アルカリポンプ B	直動ダイヤフラムポ ンプ		チューブから フランジ接 続へ変更					
分離液投入ポンプ A	無閉塞型汚泥渦巻 ポンプ					点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換		
分離液投入ポンプ B	無閉塞型汚泥渦巻 ポンプ						点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換	
前処理洗浄アルカ リポンプ	堅型一軸ネジポンプ							点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換
混和タンク攪拌機	可搬式堅型急速				移送終了 時停止シ ステム変更			
凝集タンク攪拌機	可搬式堅型緩速				移送終了 時停止シ ステム変更			
中和タンク攪拌機	可搬式堅型急速							
し尿混和タンク攪拌 機	可搬式堅型急速							
凝集スクリーン	スクリーン		タンク SUS304か ら316へ材 質変更	点検整備 部品交換	移送終了 時停止シ ステム変更、 メンテの為 駆動部改 造、点検整 備部品交 換	点検整備 部品交換	清掃点検 口設置、 モータ交換、 点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
凝集助剤溶解タン ク攪拌機	堅型攪拌機							
凝集助剤原液タン ク攪拌機	堅型攪拌機			品番変更				
分離液槽攪拌装置	水中ミキサ			点検整備部 品交換、オ イルシール 交換	点検整備部 品交換、オ イルシール 交換	点検整備部 品交換、オ イルシール 交換	点検整備部 品交換、オ イルシール 交換	点検整備部 品交換、オ イルシール 交換
混和タンク	角型FRPタンク							
凝集タンク	角型FRPタンク		スクリーン槽 への流入管 変更、タイ マー洗浄新 設					
中和タンク	角型FRPタンク							
し尿混和タンク	角型FRPタンク							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
凝集剤タンク	円筒型FRPタンク			品番変更				
アルカリタンク	円筒型FRPタンク		ゲージバルブ交換					
凝集助剤原液タンク	円筒型FRPタンク		ゲージバルブ交換		品番変更			
凝集助剤溶解タンク	円筒型FRPタンク							
バキューム車排気捕集機 A	スプリングリール式							
バキューム車排気捕集機 B	スプリングリール式							
3.主処理設備								
ドラフトチューブエアレータ	曝気・攪拌式							減速機交換、モートルベアリング交換
内液ポンプ A	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ							
内液ポンプ B	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ							
消泡剤タンク	PVCタンク							
硝化脱窒素槽ブロワ A	ヘリカルブロア				点検整備部品交換、オイルシール交換		点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換
硝化脱窒素槽ブロワ B	ヘリカルブロア					点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換	
冷却水ポンプ A	清水渦巻ポンプ			流量計ガラス管交換				
冷却水ポンプ B	清水渦巻ポンプ			点検整備部品交換、メカニカルシール交換				
スケール防止剤注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ							
スケール防止剤タンク	PEタンク							
内液熱交換器	スパイラル式熱交換器							
冷却塔	超低騒音型							
返送汚泥ポンプ A	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	ドレンルート変更		点検整備部品交換、メカニカルシール交換	
返送汚泥ポンプ B	無閉塞型汚泥渦巻ポンプ			点検整備部品交換、メカニカルシール交換			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	
膜吸引ポンプ A	縦型一軸ネジポンプ					点検整備部品交換、メカニカルシール交換	インライン洗浄排水用ワンタッチジョイントホース新設	吐出配管30Aから40Aへ変更

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
膜吸引ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ			点検整備部品交換、オイルシール交換		点検整備部品交換、メカニカルシール交換	インライン洗浄排水用ワンタッチジョイントホース新設	吐出配管30Aから40Aへ変更、ステーター交換
膜吸引ポンプ C	堅型一軸ネジポンプ				点検整備部品交換、減速機交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	インライン洗浄排水用ワンタッチジョイントホース新設	吐出配管30Aから40Aへ変更
膜吸引ポンプ D	堅型一軸ネジポンプ					点検整備部品交換、メカニカルシール交換	インライン洗浄排水用ワンタッチジョイントホース新設	吐出配管30Aから40Aへ変更
膜分離装置攪拌ブロワ A	ヘリカルブロア				点検整備部品交換、オイルシール	点検整備部品交換、オイルシール	点検整備部品交換、オイルシール	点検整備部品交換、オイルシール
膜分離装置攪拌ブロワ B	ヘリカルブロア					点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換	
膜分離装置 A	浸漬型膜(液中膜)			押さえゴム・チューブ交換				膜・集水管交換
膜分離装置 B	浸漬型膜(液中膜)			押さえゴム・チューブ交換				膜・集水管交換
膜分離装置 C	浸漬型膜(液中膜)			押さえゴム・チューブ交換				膜・集水管交換
膜分離装置 D	浸漬型膜(液中膜)			押さえゴム・チューブ交換				膜・集水管交換
膜分離原水槽攪拌装置	水中ミキサ			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換
膜洗浄タンク	FRPタンク(可搬式)							
膜洗浄タンク攪拌機	可搬式							
DTA用チェーンブロック	電動チェーンブロック							
膜分離装置用チェーンブロック	電動チェーンブロック							
メタノールポンプ A	直動ダイヤフラムポンプ							
メタノールポンプ B	直動ダイヤフラムポンプ							
メタノールタンク	円筒堅型FRPタンク							
消泡剤ポンプ A	直動ダイヤフラムポンプ							
消泡剤ポンプ B	直動ダイヤフラムポンプ							
消泡剤タンク	角型							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
4.高度処理設備								
活性炭吸着塔	上向流式							
活性炭原水ポンプ A	清水渦巻ポンプ			モータUP 変更				点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換
活性炭原水ポンプ B	清水渦巻ポンプ			モータUP 変更				点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換
活性炭洗浄ポンプ A	清水渦巻ポンプ			点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換				点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換
活性炭洗浄ポンプ B	清水渦巻ポンプ			点検整備部 品交換、メ カニカルシール交 換				
レベルセンサー	ケーブルタイプ (FT- 5A D6)							
活性炭用チェーン ブロック	電動チェンブロック							
活性炭散水スクリー ン A	ウェッジワイヤースク リーン							
活性炭散水スクリー ン B	ウェッジワイヤースク リーン							
活性炭散水スクリー ン C	ウェッジワイヤースク リーン							
活性炭散水スクリー ン D	ウェッジワイヤースク リーン							
活性炭集水スクリー ン A	スクリーン			予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着
活性炭集水スクリー ン B	スクリーン			予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着
活性炭集水スクリー ン C	スクリーン			予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着
活性炭集水スクリー ン D	スクリーン			予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着	予備品交 互装着
活性炭捕集器 A	カーボンキャッチ ヤー							
活性炭捕集器 B	カーボンキャッチ ヤー							
5.消毒・放流設備								
放流水監視ポンプ	清水渦巻ポンプ							
紫外線消毒装置	流通式		ランプガラ ス管交換					
固形塩素剤接触装 置	流通式							
放流流量計タンク	角型							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
6.汚泥資源化設備								
汚泥供給ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ				ドレンルート変更			点検整備部品交換、メカニカルシール交換
汚泥供給ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ				ドレンルート変更			
汚泥供給ポンプ C	堅型一軸ネジポンプ				ドレンルート変更			点検整備部品交換、メカニカルシール交換
調質剤原液移送ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ							
調質剤原液移送ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ							
調質剤ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ			常設水洗浄配管新設				点検整備部品交換、メカニカルシール交換
調質剤ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ							
調質剤ポンプC	堅型一軸ネジポンプ							点検整備部品交換、メカニカルシール交換
調質剤溶解タンク 攪拌機	堅型攪拌機							
調質剤原液タンク 攪拌機	堅型攪拌機							
調質剤溶解タンク	角型							
調質剤原液タンク	円筒堅型FRP		ゲージ交換					
2次汚泥脱水機 A	電気浸透式	ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換
2次汚泥脱水機 B	電気浸透式	ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換	点検整備部品交換、ろ布交換
印加電力 A	キュービクル式			性能UP				
印加電力 B	キュービクル式			性能UP			点検整備部品交換	
汚泥貯留槽攪拌装置	水中ミキサ			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換
No.1脱水汚泥コンベア	フライトコンベア							
No.2 脱水汚泥コンベア	スクリーンコンベア						点検整備部品交換	

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
脱水ろ液移送ポンプ A	堅型一軸ネジポンプ						砂抜き用配管改造及び水バルブ新設	点検整備部品交換、メカニカルシール交換
脱水ろ液移送ポンプ B	堅型一軸ネジポンプ			常設水洗净配管新設			砂抜き用配管改造及び水バルブ新設	点検整備部品交換、メカニカルシール交換
汚泥貯留槽攪拌ブロワ A	ヘリカルプロア		プーリUP変更		点検整備部品交換、オイルシール交換		点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換
汚泥貯留槽攪拌ブロワ B	ヘリカルプロア		プーリUP変更			点検整備部品交換、オイルシール交換	点検整備部品交換、オイルシール交換	
脱水ろ液槽攪拌装置A	水中ミキサ			点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換
脱水ろ液槽攪拌装置 B	水中ミキサ				点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換	点検整備部品交換、メカニカルシール交換
脱水汚泥ホッパ	角形下部スクリー切出	モータUP変更						シールコーキング
汚泥搬出コンテナ NO.1	覆蓋付コンテナ					ハンドル交換		
汚泥搬出コンテナ NO.2	覆蓋付コンテナ							
脱水機用チェンブロック	電動チェンブロック							
1次汚泥脱水機 A	多重円板式			点検整備部品交換			点検整備部品交換、オイルシール交換	1次洗浄タンク高低く改造
1次汚泥脱水機 B	多重円板式			点検整備部品交換			点検整備部品交換、オイルシール交換	
エアー弁	-		汚泥引抜弁変更					
7.脱臭設備								
高中濃度臭気ファン	ターボファン				点検整備部品交換			点検整備部品交換
生物脱臭塔	堅型							
ミストセパレーター	VK21に内臓							
散水ポンプ	圧力給水ユニット(2基一体型)			点検整備部品交換	点検整備部品交換			
中濃度活性炭脱臭塔	平衡吸着式							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
低濃度臭気ファン	ターボファン					点検整備 部品交換		
低濃度活性炭脱臭塔	平衡吸着式		活性炭交換	活性炭交換	活性炭交換	活性炭交換	活性炭交換	活性炭交換
脱臭用チェンブ ロック	手動チェンブ ロック							
地下排気ファン	CLF5-U-NO.2 1/2-BH-L-RS							サーマル 取替
ブロワ室給気ファン	CLF5-U-NO.3- BH-L-RS							
ブロワ排気ファン	CLF5-U-NO.2 1/2-BH-L-RS							
1F排気ファン(水槽 上部)	CLF5-U-NO.2- BH-L-RS							
1F給気ファン(ホッ パ室)	CLF5-U-NO.2- BH-L-RS							
1F有圧換気扇(薬 品ヤード・紫外線装 置上部)	40cm×1600CMH ×50Pa							サーマル 容量UP変 更
1F有圧換気扇(倉 庫・工作室)	25cm×610CMH× 20Pa							
2F排気ファン(脱臭 室)	CLF5-U-NO.2- BH-L-RS							
2F排気ファン(前処 理・脱水機室)	CLF5-U-NO.2 1/2-BH-L-RS							
2F有圧換気扇(電 気室排気)	25cm×540CMH× 20Pa							
2F有圧換気扇(電 気室給気)	25cm×540CMH× 20Pa							
8.給排水及びその他設備								
給水ユニット	圧力式給水ユニット (2基1体型)							
プロセス用水ポン プ	圧力式給水ユニット (2基1体型)							
井戸ポンプ A	水中ポンプ							
井戸ポンプ B	水中ポンプ							
床排水ポンプ A	水中ポンプ		チャッキ弁型 式変更					
床排水ポンプ B	水中ポンプ		チャッキ弁型 式変更					
床排水ポンプ C	水中ポンプ		チャッキ弁型 式変更					
床排水ポンプ D	水中ポンプ		チャッキ弁型 式変更					
床排水ポンプ E	水中ポンプ		チャッキ弁型 式変更					

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
床排水ポンプ F	水中ポンプ		チャッキ弁型式変更					
計装コンプレッサ A	圧力開閉式コンプレッサ							
計装コンプレッサ B	圧力開閉式コンプレッサ							
エアドライヤー (アフタークーラー型)	冷凍式エアドライヤー			エアフィルター交換				本体更新
除砂装置 A	サイクロン							
除砂装置 B	サイクロン							
9.計装設備								
硝化脱窒素槽 DO計	浮球式型→ガルバニックセル式型→蛍光式型	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換
硝化脱窒素槽 pH計	投入型→ホルダー型→投入型→ホルダー型	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換
硝化脱窒素槽 ORP計	落込型→接地極付電極型(浸漬)				センサー交換			
混和タンク pH計	6108				センサー交換	センサー交換	センサー交換	センサー交換
中和タンクpH計	6108		センサー交換					
放流水 pH計	6108		センサー交換				センサー交換	
放流水 UV計	-							
電磁流量計	-							
差圧式液面計	-							
風量計	-							
圧力発信器	-							
超音波タンクレベル計	-							
10.電気設備								
高圧受電盤	交流3相3線式、6,000V、50ヘルツ、1							
データロガー	PRIMERG Y TX120 S2		制御電源ハブ交換	オペレーティングシステム更新(1台)	PDI制御方式変更	オペレーティングシステム更新(2台)	リンクステーション交換	
PC1	ESPRIMO FMVDF2A0E1、MA1316592						点検整備部品交換	

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
ITV	HC-IP3000							
アクティブフィルタ ター盤部品	210Vー 100kVA						点検整備 部品交換	
PLC部品	-						点検整備 部品交換	
シーケンサープログラム 用保護バッテリー 1	CR17335SE-R(3V)							交換
シーケンサープログラム 用保護バッテリー 2	CR17335SE-R(3V)							交換
自動通報装置バッ テリー	NP2.3-12 12V、 2.3Ah							交換
計装カートリッジ部 品	-							
電磁弁(25基)	-							
エアー弁(45基)	-							
モーター弁(12基)	-							
インバータ(38基)	-							
11.水槽・その他								
し尿受入槽	RC造 17.2m <sup>3</sup>	床C種、壁・ 天井・梁 D1種						
し尿沈砂槽	RC造1.5m <sup>3</sup>	床・壁・天 井・梁 D 1種						
浄化槽汚泥受入槽	RC造79m <sup>3</sup>	床C種、 壁・天井・ 梁 D1 種					通気弁新 設	
浄化槽汚泥沈砂槽	RC造1.7m <sup>3</sup>	床C種、壁・ 天井・梁 D1種						
し尿貯留槽	RC造 47.8m <sup>3</sup>	床C種、壁・ 天井・梁 D1種						
浄化槽汚泥貯留槽 1	RC造 180.3m <sup>3</sup>	床C種、 壁・天井・ 梁 D1 種			床面トップ コート補 修、槽内 下部に攪 拌用配管 新設			
浄化槽汚泥貯留槽 2	RC造 218.4m <sup>3</sup>	床C種、壁・ 天井・梁 D1種						
分離液槽	RC造 61.8m <sup>3</sup>	床・壁・天 井・梁 C種					通気弁新 設	散気管及 びカイトレ ール交換
硝化脱窒素槽	RC造 167.2m <sup>3</sup>	床・壁・天 井・梁 C 種						
膜分離原水槽 1	RC造 40.4m <sup>3</sup>	床・壁・天 井・梁 C 種						

設備機器	形式・主要部材		整備内容						
			H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
膜分離原水槽 2	RC造 73.4m <sup>3</sup>	床・壁・天井・梁C種						安全帯 バー新設	
返送汚泥槽	RC造 11.9m <sup>3</sup>	床・壁・天井・梁C種							
活性炭原水槽	RC造 16.4m <sup>3</sup>	床・天井・梁A種				フロート交換		フロート交換	レベルセンサー型式変更
活性炭処理水槽	RC造 22.5m <sup>3</sup>	床・天井・梁A種			フランジ新設・洗浄水ユニオン新設				レベルセンサー型式変更
放流ピット	RC造1.5m <sup>3</sup>	床・天井・梁A種			手前配管にフランジ新設				
汚泥貯留槽	RC造 135.3m <sup>3</sup>	床C種、壁・天井・梁D1種		散気管エア-流入UP変更			丸型マンホール廻り2箇所補修	丸型マンホール廻り2箇所補修	丸型マンホール2箇所新規交換
脱水ろ液槽	RC造 194.1m <sup>3</sup>	床・壁・天井・梁C種		丸及び角型マンホール廻り計4箇所補修	丸及び角型マンホール廻り計4箇所補修			通気弁設置、丸型マンホール廻り2箇所補修	丸型マンホール2箇所新規交換
バキューム車給水槽	RC造 26.1m <sup>3</sup>	床・天井・梁A種	フロート(HH)取外し						
受水槽	RC造 29.8m <sup>3</sup>	床・天井・梁A種							
建屋						壁クラック部補修、処理棟南バルコニー柵補修	シャッター4枚防鳥フランジ新設、壁クラック部補修	受入室出口霧除部クラック補修	
場内床				各所剥離部分塗装	各所剥離部分塗装	各所剥離部分塗装	各所剥離部分塗装、クラック補修	各所剥離部分塗装、クラックパテ補修	

表2-2 光クリーンパーク整備履歴

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
1.受入貯留設備								
し尿細目スクリーン	細目ドラムスクリーン目開き1.0mm			点検整備 部品交換				点検整備 部品交換
し尿スクリュープレス	スクリュープレス			点検整備 部品交換				点検整備 部品交換
油圧ユニット(し尿)	油圧ユニット			点検整備 部品交換				点検整備 部品交換
浄化槽汚泥細目スクリーン	細目ドラムスクリーン目開き1.0mm		点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 内部塗装		
浄化槽汚泥スクリュープレス	スクリュープレス		点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換		
油圧ユニット(浄化)	油圧ユニット		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換		
夾雑物搬送装置	スクリューコンベア							点検整備 部品交換
し尿破碎装置	槽外横型破碎機(高要程式)	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
浄化槽汚泥破碎装置 A	槽外横型破碎機(高要程式)	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 吸込ケー シング整備	点検整備 部品交換 TSシール 部整備
浄化槽汚泥破碎装置 S	水処理用破碎ポンプ			点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 主軸部整 備	点検整備 部品交換
し尿投入ポンプ A	槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 主軸セット 整備
し尿投入ポンプ B	槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 主軸セット 整備	
し尿貯留槽攪拌ポンプ A	縦型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 主軸セット 整備
し尿貯留槽攪拌ポンプ B	縦型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換	
浄化貯留槽攪拌プロワ A	槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
浄化貯留槽攪拌プロワ S	槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	
沈砂除去装置(吸引プロワ)	吸込空気量10.0m <sup>3</sup> /min							点検整備 部品交換 ベアリング 交換
自動ドア		点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
2.汚泥処理設備								
油分除去脱水機	A ベルトプレス型脱水機	点検整備 ガイド等交換					点検整備部 品交換 給 泥部修理	点検整備 部品交換 ろ布交換
油分除去脱水機	B ベルトプレス型脱水機		点検整備 ガイド等交換	洗浄配管 交換			点検整備部 品交換 給 泥部修理	点検整備 部品交換 ろ布交換
油分除去脱水機	C ベルトプレス型脱水機							点検整備 部品交換 ろ布交換
油圧ユニット(脱水機用)	A	オイル交換						
油圧ユニット(脱水機用)	B				オイル交換			
油圧ユニット(脱水機用)	C						オイル交換	
脱水汚泥移送装置	スクリーコンベア							点検整備 部品交換
ろ液移送ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ							
ろ液移送ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ							
汚泥供給ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換	点検整備 部品交換			
汚泥供給ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ				点検整備 部品交換			点検整備 部品交換
汚泥供給ポンプ	C 軸ネジ式定量ポンプ					点検整備 部品交換		
汚泥供給ポンプ	S 軸ネジ式定量ポンプ						点検整備 部品交換	
濃縮汚泥ポンプA	A 軸ネジ式定量ポンプ							
濃縮汚泥ポンプA	B 軸ネジ式定量ポンプ							
濃縮汚泥ポンプB	A 軸ネジ式定量ポンプ							
濃縮汚泥ポンプB	B 軸ネジ式定量ポンプ							
濃縮汚泥ポンプC	A 軸ネジ式定量ポンプ							
濃縮汚泥ポンプC	B 軸ネジ式定量ポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	A 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	B 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	C 軸ネジ式定量ポンプ						点検整備 部品交換	
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	S 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	A 軸ネジポンプ						点検整備 部品交換	
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	B 軸ネジポンプ						点検整備 部品交換	
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	C 軸ネジポンプ						点検整備 部品交換	
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	S 軸ネジポンプ						点検整備 部品交換 ベアリング 交換(液)	点検整備 部品交換
オートストレーナー	A オートストレーナー						点検整備 部品交換 内部塗装	
オートストレーナー	B オートストレーナー						点検整備 部品交換 内部塗装	
ろ布洗浄水ポンプ	A 横型渦巻ポンプ						本体交換	
ろ布洗浄水ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							本体交換
浄化槽汚泥投入ポン プ	A 槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換
浄化槽汚泥投入ポン プ	S 槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 主軸・玉軸 受交換	
浄化予備貯留槽攪拌 ポンプ	A セントルクポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 主軸・玉軸 受交換	
浄化予備貯留槽攪拌 ポンプ	B セントルクポンプ			点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		
浄化第2貯留槽攪拌 プロワ	ルーツプロワ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
3.高負荷膜設備								
酸素溶解用循環ポンプ A	スクリー型汚物ポンプ	点検整備 部品交換			点検整備 部品交換			点検整備 部品交換 メカベロー ズ交換
酸素溶解用循環ポンプ B	スクリー型汚物ポンプ		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換		
酸素溶解用循環ポンプ S	スクリー型汚物ポンプ			点検整備 部品交換 メカベロー ズ交換			点検整備 部品交換 メカベロー ズ交換	
消泡スプレーポンプ A	スクリー型汚物ポンプ							
消泡スプレーポンプ B	スクリー型汚物ポンプ							
中継ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
中継ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換	
中継ポンプ	S 無注水型渦巻ポンプ				点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換
洗浄液ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ							
洗浄液ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換		
UF原水ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換		
UF原水ポンプ	C 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換		
UF原水ポンプ	D 無注水型渦巻ポンプ						点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換
UF原水ポンプ	E 無注水型渦巻ポンプ						点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換
UF原水ポンプ	F 無注水型渦巻ポンプ						点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換
サンプリングポンプ	A 吸込スクルー式汚泥ポンプ		点検整備 部品交換	点検整備 部品交換				
サンプリングポンプ	B 吸込スクルー式汚泥ポンプ		点検整備 部品交換	点検整備 部品交換				
返送汚泥ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換 ステーター 交換			点検整備 部品交換 ステーター 交換		
返送汚泥ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ステーター 交換			点検整備 部品交換 ステーター 交換	
余剰汚泥引抜ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換 ステーター 交換			点検整備 部品交換 ステーター 交換		
余剰汚泥引抜ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ステーター 交換				
メタノール注入ポンプ	A プランジャー式定量ポンプ						点検整備 部品交換 ステーター 交換	
メタノール注入ポンプ	B 軸ネジポンプ							
プレススクリーン	A ウェッジワイヤスクリーン	遮蔽盤整備	点検整備 部品交換 ベアリング 交換				点検整備 部品交換 ブラシ交換	

設備機器	形式・主要部材	整備内容							
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	
プレススクリーン	B ウェッジワイヤスクリーン	遮蔽盤整備	点検整備 部品交換 ベアリング 交換					点検整備 部品交換 ブラシ交換	
攪拌ブロウ	A ルーツブロウ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
攪拌ブロウ	B ルーツブロウ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
1次2次UF膜装置	A 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>								膜モジュール 交換
1次2次UF膜装置	B 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>								
1次2次UF膜装置	C 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>								
1次2次UF膜装置	D 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>								
1次2次UF膜装置	E 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>								
1次2次UF膜装置	F 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>								
冷却水自動管理装置	クリオートCTシステム							コントロー ラー交換	
4.高度処理・給排水設備									
凝集分離原水ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換
凝集分離原水ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換
凝集分離原水ポンプ	C 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換
凝集汚泥引抜ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換				点検整備 部品交換	
凝集汚泥引抜ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換			点検整備 部品交換
活性炭吸着原水ポンプ	A 横型渦巻ポンプ				更新				
活性炭吸着原水ポンプ	B 横型渦巻ポンプ				更新				
放流ポンプ	A 横型渦巻ポンプ					更新			
放流ポンプ	B 横型渦巻ポンプ					更新			
放流サンプリングポンプ	横型渦巻ポンプ				更新				
プロセス用水ポンプ	A ダイアフラム式圧力タンク付 横形ポンプ								
プロセス用水ポンプ	B ダイアフラム式圧力タンク付 横形ポンプ								
取水ポンプ	1 水中深井戸ポンプ				点検整備 部品交換 清掃				
取水ポンプ	2 水中深井戸ポンプ				点検整備 部品交換 清掃				
5.脱臭設備									
中低濃度臭気ファン	ターボ型ファン		点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換			
極低濃度臭気ファン	ターボ型ファン				点検整備 部品交換 ベアリング 交換				

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
酸循環ポンプ	A 槽外型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
酸循環ポンプ	B ライナー型スラリーポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	
アルカリ次亜塩素酸ソ ーダ循環ポンプ	A 槽外型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
アルカリ次亜塩素酸ソ ーダ循環ポンプ	B ライナー型スラリーポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	
地下ポンプ室吸気ファ ン								
膜装置ヤード吸気ファ ン								
プロア室吸気ファン								
前処理脱水機室吸気 ファン								点検整備 部品交換 ベアリング 交換
誘引ファン室給気ファ ン							点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
アルカリ・酸脱臭塔								
6.焼却設備								
汚泥・し渣搬送コンベ ア	スクリーコンベア					点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
焼却炉	焼却量 1,619kg/h		点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
焼却燃焼ファン	ターボファン(始動バー ナー)							点検整備 部品交換
集じん装置	バグフィルタ 能力 357m <sup>3</sup> /min					点検整備 部品交換		
熱交換器	交流式(シェルアンドチュー ブ) 伝熱面積 76m <sup>2</sup>	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
誘引ファン	ターボファン		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
臭気ファン								
コンプレッサー	給油式スクリー圧縮機	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
灰搬送コンベア	スクリーコンベア(水冷装 置付)						点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
No2 灰搬送コンベア	スクリーコンベア						点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
灰コンベア	フライトコンベア				点検整備部 品交換 中 間軸受交換			

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
7.計装設備								
計装用コンプレッサー A	圧力開閉器式							新規更新 オートドレ ン込
計装用コンプレッサー B	圧力開閉器式							新規更新 オートドレ ン込
エアドライヤー	オートドレン式エアードライ							
自動扉用エアードライヤ								
液位計 メタノール貯	隔膜差圧式							
液位計 重油貯槽	隔膜差圧式							
流量計	電磁式				点検整備 部品交換			
インバーター 脱水Ⅰ剤注入P用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 反 応槽用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 造 粒槽用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 汚 泥供給用	可変電圧・可変周波数							
インバーター UF原水ポンプ用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 酸素溶解ポンプ用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 凝集膜ポンプ用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 攪拌プロワ用	可変電圧・可変周波数							
換気ファン	酸素溶解盤用							
8.電気設備								
中央監視盤				シーケン サー点検	クリタックシ ステム H D更新			
No. 2地下ポンプ室制 御盤				非常電源 点検更新				
UF膜設備制御盤						定電圧電 源ボード交 換	定電圧電 源ダブル 化(2枚)	ファンコン デンサ交 換
工業計器								

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度
9.水槽・その他								
し尿用沈砂槽	RC造 0.74m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥用沈砂槽	RC造 0.74m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
し尿受入槽	RC造 29.0m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥受入槽	RC造 46.2m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
し尿貯留槽	RC造 177.2m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 D1種						
し尿予備貯留槽	RC造 117.5m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥予備貯留槽	RC造 246.1m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥貯留槽	RC造 242.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 D1種						
洗浄水槽	RC造28.0m <sup>3</sup>	床B種、 壁・天 井・梁C						
浄化槽汚泥第2貯留槽	RC造 291.4m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
ろ液槽	RC造 132.3m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
硝化脱窒素槽	RC造 651.4m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
中継槽	RC造 115.7m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
UF原水槽	RC造 187.2m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
混和凝集槽	RC造 1.6m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
凝集分離原水槽	RC造 180.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
中和槽	RC造 3.3m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
活性炭吸着原水槽	RC造 23.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
接触槽	RC造 6.3m <sup>3</sup>	無機質浸 透性塗布 防水						
建屋								

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
1.受入貯留設備								
し尿細目スクリーン	細目ドラムスクリーン目開き1.0mm		点検整備 部品交換					点検整備 部品交換 ノズル交換
し尿スクリーブレス	スクリーブレス		点検整備 部品交換 ベアリング交換		点検整備 部品交換 ベアリング交換			点検整備 部品交換 ベアリング交換
油圧ユニット(し尿)	油圧ユニット		点検整備 部品交換 耐圧ホース交換		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換
浄化槽汚泥細目スクリーン	細目ドラムスクリーン目開き1.0mm	点検整備 部品交換 ベアリング交換			点検整備 部品交換 駆動軸素子取付板			
浄化槽汚泥スクリーブレス	スクリーブレス	点検整備 部品交換 ベアリング交換			点検整備 部品交換 洗浄水管交換			
油圧ユニット(浄化)	油圧ユニット	点検整備 部品交換			点検整備 部品交換			
夾雑物搬送装置	スクリーコンベア			点検整備 部品交換 スプロケット交換				
し尿破碎装置	槽外横型破碎機(高要程式)	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール部整備	点検整備 部品交換 中間ケーシング部整備	点検整備 部品交換 主軸部整備
浄化槽汚泥破碎装置 A	槽外横型破碎機(高要程式)	点検整備 部品交換 中間ケーシング部整備	点検整備 部品交換 主軸部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール部整備	点検整備 部品交換 TSシール部整備	点検整備 部品交換
浄化槽汚泥破碎装置 S	水処理用破碎ポンプ	点検整備 部品交換 中間ケーシング部整備	点検整備 部品交換 TSシール部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 主軸部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール部整備
し尿投入ポンプ A	槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換
し尿投入ポンプ B	槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		
し尿貯留槽攪拌ポンプ A	縦型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 主軸セット整備		点検整備 部品交換 モーター台交換	
し尿貯留槽攪拌ポンプ B	縦型汚物ポンプ	点検整備 部品交換 主軸セット整備		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング交換		点検整備 部品交換
浄化貯留槽攪拌プロワ A	槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ローター交換	
浄化貯留槽攪拌プロワ S	槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
沈砂除去装置(吸引プロワ)	吸込空気量10.0m <sup>3</sup> /min							
自動ドア		点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
2.汚泥処理設備								
油分除去脱水機	A ベルトプレス型脱水機	下部コンクリート塗装			点検整備 部品交換			
油分除去脱水機	B ベルトプレス型脱水機	下部コンクリート塗装			点検整備 部品交換			
油分除去脱水機	C ベルトプレス型脱水機	下部コンクリート塗装				点検整備 部品交換		
油圧ユニット(脱水機用)	A		オイル交換					
油圧ユニット(脱水機用)	B			オイル交換				
油圧ユニット(脱水機用)	C				オイル交換			
脱水汚泥移送装置	スクリーコンベア			点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
ろ液移送ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換						
ろ液移送ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換						
汚泥供給ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換			点検整備 部品交換 ドライブ シャフト交			
汚泥供給ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ドライブ シャフト交				
汚泥供給ポンプ	C 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換 ドライブ シャフト交		
汚泥供給ポンプ	S 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ドライブ シャフト交				
濃縮汚泥ポンプA	A 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換		
濃縮汚泥ポンプA	B 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換						
濃縮汚泥ポンプB	A 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換					
濃縮汚泥ポンプB	B 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換				
濃縮汚泥ポンプC	A 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換					
濃縮汚泥ポンプC	B 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換						
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	A 軸ネジ式定量ポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	B 軸ネジ式定量ポンプ							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	C 軸ネジ式定量ポンプ					点検整備 部品交換 ベアリング 交換(液)		
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	S 軸ネジ式定量ポンプ					点検整備 部品交換 ベアリング 交換(液)		
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	A 軸ネジポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	B 軸ネジポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	C 軸ネジポンプ					点検整備 部品交換 ベアリング 交換(液)		
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	S 軸ネジポンプ					点検整備 部品交換 ベアリング 交換(液)		
オートストレーナー	A オートストレーナー			点検整備 部品交換 駆動軸、逆 洗管交換			点検整備 部品交換 サイクロ減 速機交換	
オートストレーナー	B オートストレーナー			点検整備 部品交換 駆動軸、逆 洗管交換				点検整備 部品交換 サイクロ減 速機交換
ろ布洗浄水ポンプ	A 横型渦巻ポンプ				予備品購入			
ろ布洗浄水ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							
浄化槽汚泥投入ポン プ	A 槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 油面計交 換	
浄化槽汚泥投入ポン プ	S 槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 油面計交 換		
浄化予備貯留槽攪拌 ポンプ	A セントルクポンプ		点検整備 部品交換					
浄化予備貯留槽攪拌 ポンプ	B セントルクポンプ			点検整備 部品交換				
浄化第2貯留槽攪拌 プロワ	ルーツプロワ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ローター交 換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
3.高負荷膜設備								
酸素溶解用循環ポンプ A	スクリー型汚物ポンプ			点検整備 部品交換 羽根車ナツ ト・ボルト交			点検整備 部品交換 羽根車ナツ ト・ボルト交	
酸素溶解用循環ポンプ B	スクリー型汚物ポンプ	点検整備 部品交換 メカベロー ズ交換			点検整備 部品交換 羽根車ナツ ト・ボルト交			点検整備 部品交換 羽根車ナツ ト・ボルト交
酸素溶解用循環ポンプ S	スクリー型汚物ポンプ		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		
消泡スプレーポンプ A	スクリー型汚物ポンプ	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換						
消泡スプレーポンプ B	スクリー型汚物ポンプ							
中継ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
中継ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換
中継ポンプ	S 無注水型渦巻ポンプ			点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換	
洗浄液ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換						
洗浄液ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換					
UF原水ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	C 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	D 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 ピストンリング 交換
UF原水ポンプ	E 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 プレートラ イナー交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 ピストンリング 交換
UF原水ポンプ	F 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 プレートラ イナー交換	点検整備 部品交換 オイルシール 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
サンプリングポンプ	A 吸込スクルー式汚泥ポンプ	更新(機種 変更)			点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	
サンプリングポンプ	B 吸込スクルー式汚泥ポンプ	更新(機種 変更)			点検整備 部品交換			
返送汚泥ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換 ステーター 交換			点検整備 部品交換 ステーター 交換			
返送汚泥ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換 ステーター 交換				点検整備 部品交換 ステーター 交換	
余剰汚泥引抜ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ				点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
余剰汚泥引抜ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換 ステーター 交換					
メタノール注入ポンプ	A プランジャー式定量ポンプ							
メタノール注入ポンプ	B 軸ネジポンプ		点検整備 部品交換 ステーター 交換					
プレススクリーン	A ウェッジワイヤスクリーン			点検整備 部品交換 駆動部交 換 穴補修				

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
プレスクリーン	B ウェッジワイヤスクリーン			点検整備 部品交換 駆動部交換 穴補修				
攪拌ブロウ	A ルーツブロウ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
攪拌ブロウ	B ルーツブロウ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
1次2次UF膜装置	A 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							
1次2次UF膜装置	B 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>	膜モジュール 交換						
1次2次UF膜装置	C 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>		膜モジュール 交換					
1次2次UF膜装置	D 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							
1次2次UF膜装置	E 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							
1次2次UF膜装置	F 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							
冷却水自動管理装置	クリオートCTシステム							
4.高度処理・給排水設備								
凝集分離原水ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換	
凝集分離原水ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	
凝集分離原水ポンプ	C 無注水型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	
凝集汚泥引抜ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
凝集汚泥引抜ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換	
活性炭吸着原水ポンプ	A 横型渦巻ポンプ	更新						
活性炭吸着原水ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							
放流ポンプ	A 横型渦巻ポンプ							
放流ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							
放流サンプリングポンプ	横型渦巻ポンプ		ポンプのみ 更新					
プロセス用水ポンプ	A ダイアフラム式圧力タンク付 横形ポンプ	点検整備 部品交換						
プロセス用水ポンプ	B ダイアフラム式圧力タンク付 横形ポンプ	点検整備 部品交換						
取水ポンプ	1 水中深井戸ポンプ			ポンプ交換				
取水ポンプ	2 水中深井戸ポンプ			制御盤交換				
5.脱臭設備								
中低濃度臭気ファン	ターボ型ファン	点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換
極低濃度臭気ファン	ターボ型ファン	点検整備 部品交換 ベアリング 交換				点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
酸循環ポンプ	A 槽外型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
酸循環ポンプ	B ライナー型スラリーポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
アルカリ次亜塩素酸ソ ーダ循環ポンプ	A 槽外型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
アルカリ次亜塩素酸ソ ーダ循環ポンプ	B ライナー型スラリーポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換
地下ポンプ室吸気ファ ン					点検整備 部品交換 ベアリング 交換			
膜装置ヤード吸気ファ ン		点検整備 部品交換 ベアリング 交換						
プロア室吸気ファン		点検整備 部品交換 ベアリング 交換						
前処理脱水機室吸気 ファン								
誘引ファン室給気ファ ン								
アルカリ・酸脱臭塔								
6.焼却設備								
汚泥・し渣搬送コンベ ア	スクリーコンベア	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 シャフト交 換				
焼却炉	焼却量 1,619kg/h	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 熱電対交 換
焼却燃焼ファン	ターボファン(始動バー ナー)	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 散気管交 換		点検整備 部品交換			点検整備 部品交換 オイルポン プ交換
集じん装置	バグフィルタ 能力 357m <sup>3</sup> /min				点検整備 部品交換 支持盤補	点検整備 部品交換		
熱交換器	交流式(シェルアンドチュー ブ) 伝熱面積 76m <sup>2</sup>	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
誘引ファン	ターボファン	点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換
臭気ファン						点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換
コンプレッサー	給油式スクリー圧縮機	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
灰搬送コンベア	スクリーコンベア(水冷装 置付)				点検整備 部品交換 ベアリング 交換			
No2 灰搬送コンベア	スクリーコンベア				点検整備 部品交換 ベアリング 交換			
灰コンベア	フライトコンベア							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
7.計装設備								
計装用コンプレッサー A	圧力開閉器式							
計装用コンプレッサー B	圧力開閉器式							
エアドライヤー	オートドレン式エアードライ		新規更新				新規更新	
自動扉用エアドライヤ		新規更新						
液位計 メタノール貯	隔膜差圧式							
液位計 重油貯槽	隔膜差圧式							
流量計	電磁式							
インバーター 脱水Ⅰ剤注入P用	可変電圧・可変周波数			新規更新 3台				
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 反 応槽用	可変電圧・可変周波数			新規更新 4台				
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 造 粒槽用	可変電圧・可変周波数			新規更新 4台				
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 汚 泥供給用	可変電圧・可変周波数			新規更新 4台				
インバーター UF原水ポンプ用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 酸素溶解ポンプ用	可変電圧・可変周波数						新規更新 1台	新規更新 1台
インバーター 凝集膜ポンプ用	可変電圧・可変周波数						新規更新 3台	
インバーター 攪拌プロワ用	可変電圧・可変周波数						新規更新 1台	
換気ファン	酸素溶解盤用						新規更新 6台	
8.電気設備								
中央監視盤			ディスプレ イ2台 ハードディ スク1台					シーケン サー新規 更新
No. 2地下ポンプ室制 御盤								
UF膜設備制御盤			シーケン サー点検	CPU非常 用電源2台 レーザープリン ター1台 焼 却シーケン サー電池				
工業計器								

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
9.水槽・その他								
し尿用沈砂槽	RC造 0.74m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥用沈砂槽	RC造 0.74m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
し尿受入槽	RC造 29.0m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥受入槽	RC造 46.2m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
し尿貯留槽	RC造 177.2m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 D1種						
し尿予備貯留槽	RC造 117.5m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥予備貯留 槽	RC造 246.1m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥貯留槽	RC造 242.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 D1種						
洗浄水槽	RC造28.0m <sup>3</sup>	床B種、 壁・天 井・梁C						
浄化槽汚泥第2貯留 槽	RC造 291.4m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
ろ液槽	RC造 132.3m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
硝化脱窒素槽	RC造 651.4m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
中継槽	RC造 115.7m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
UF原水槽	RC造 187.2m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
混和凝集槽	RC造 1.6m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
凝集分離原水槽	RC造 180.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
中和槽	RC造 3.3m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
活性炭吸着原水槽	RC造 23.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
接触槽	RC造 6.3m <sup>3</sup>	無機質浸 透性塗布 防水						
建屋								

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
1.受入貯留設備								
し尿細目スクリーン	細目ドラムスクリーン目開き1.0mm							
し尿スクリュープレス	スクリュープレス							
油圧ユニット(し尿)	油圧ユニット							
浄化槽汚泥細目スクリーン	細目ドラムスクリーン目開き1.0mm	点検整備 部品交換 ベアリング 交換					点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
浄化槽汚泥スクリュープレス	スクリュープレス	点検整備 部品交換 ベアリング 交換					点検整備 部品交換 洗浄水管 交換	
油圧ユニット(浄化)	油圧ユニット	点検整備 部品交換					点検整備 部品交換	
夾雑物搬送装置	スクリューコンベア		点検整備 部品交換					点検整備 部品交換 ベアリング 交換
し尿破碎装置	槽外横型破碎機(高要程式)	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換
浄化槽汚泥破碎装置 A	槽外横型破碎機(高要程式)	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換 中間ケー シング部 整備	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 TSシール 部整備
浄化槽汚泥破碎装置 S	水処理用破碎ポンプ	点検整備 部品交換 吐出ケー シング 整備	点検整備 部品交換 ツールボ ックス部 整備	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 主軸部 整備	点検整備 部品交換
し尿投入ポンプ A	槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備					点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備
し尿投入ポンプ B	槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換					点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備	
し尿貯留槽攪拌ポンプ A	縦型汚物ポンプ	点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備	点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備	点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備		点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備		点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備
し尿貯留槽攪拌ポンプ B	縦型汚物ポンプ				点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備		点検整備 部品交換 主軸セッ ト整備	
浄化貯留槽攪拌プロワ A	槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換				点検整備 部品交換		
浄化貯留槽攪拌プロワ S	槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換				点検整備 部品交換	
沈砂除去装置(吸引プロワ)	吸込空気量10.0m <sup>3</sup> /min							
自動ドア		点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備	点検整備 補助光線 交換	点検整備

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
2.汚泥処理設備								
油分除去脱水機	A ベルトプレス型脱水機			点検整備 部品交換 ろ布交換				
油分除去脱水機	B ベルトプレス型脱水機			点検整備 部品交換 ろ布交換				
油分除去脱水機	C ベルトプレス型脱水機			点検整備 部品交換 ろ布交換				
油圧ユニット(脱水機用)	A							
油圧ユニット(脱水機用)	B							
油圧ユニット(脱水機用)	C							
脱水汚泥移送装置	スクリーコンベア			点検整備 部品交換 ベアリング 交換				
ろ液移送ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換 ベアリング 交換
ろ液移送ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換 ベアリング 交換
汚泥供給ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ							
汚泥供給ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ							
汚泥供給ポンプ	C 軸ネジ式定量ポンプ							
汚泥供給ポンプ	S 軸ネジ式定量ポンプ							
濃縮汚泥ポンプA	A 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換						
濃縮汚泥ポンプA	B 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換 ベアリング 交換					
濃縮汚泥ポンプB	A 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ベアリング 交換				
濃縮汚泥ポンプB	B 軸ネジ式定量ポンプ		点検整備 部品交換 ベアリング 交換					
濃縮汚泥ポンプC	A 軸ネジ式定量ポンプ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換						
濃縮汚泥ポンプC	B 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ベアリング 交換				
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	A 軸ネジ式定量ポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	B 軸ネジ式定量ポンプ							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	C 軸ネジ式定量ポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (造粒用)	S 軸ネジ式定量ポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	A 軸ネジポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	B 軸ネジポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	C 軸ネジポンプ							
脱水Ⅱ剤注入ポンプ (反応槽用)	S 軸ネジポンプ							
オートストレーナー	A オートストレーナー							
オートストレーナー	B オートストレーナー							
ろ布洗浄水ポンプ	A 横型渦巻ポンプ							
ろ布洗浄水ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							
浄化槽汚泥投入ポンプ	A 槽外堅型汚物ポンプ		点検整備 部品交換 主軸・玉軸 受交換				点検整備 部品交換 主軸・玉軸 受交換	
浄化槽汚泥投入ポンプ	S 槽外堅型汚物ポンプ	点検整備 部品交換 油面計交換			点検整備 部品交換 主軸・玉軸 受交換			
浄化予備貯留槽攪拌 ポンプ	A セントルクポンプ							
浄化予備貯留槽攪拌 ポンプ	B セントルクポンプ							
浄化第2貯留槽攪拌 プロワ	ルーツプロワ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
3.高負荷膜設備								
酸素溶解用循環ポンプ A	スクリー型汚物ポンプ		点検整備 部品交換 軸受・端板 交換					
酸素溶解用循環ポンプ B	スクリー型汚物ポンプ			点検整備 部品交換 軸受・端板 交換			点検整備 部品交換 羽根車ナット・ボルト交	
酸素溶解用循環ポンプ S	スクリー型汚物ポンプ	点検整備 部品交換 軸受・端板 交換			点検整備 部品交換 羽根車ナット・ボルト交			点検整備 部品交換 羽根車ナット・ボルト交
消泡スプレーポンプ A	スクリー型汚物ポンプ				点検整備 部品交換 軸受・端板 交換			
消泡スプレーポンプ B	スクリー型汚物ポンプ					点検整備 部品交換 軸受・端板 交換		
中継ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換						点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
中継ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換			点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換	
中継ポンプ	S 無注水型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		
洗浄液ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ					点検整備 部品交換 ベアリング 交換		
洗浄液ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ						点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
UF原水ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	C 無注水型渦巻ポンプ							
UF原水ポンプ	D 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 ピストンリ ング交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 ピストンリ ング交換	点検整備 部品交換 プレートラ イナー交換
UF原水ポンプ	E 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 ピストンリ ング交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 ピストンリ ング交換	点検整備 部品交換 プレートラ イナー交換
UF原水ポンプ	F 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 プレートラ イナー交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 オイルシー ル交換	点検整備 部品交換 プレートラ イナー交換
サンプリングポンプ	A 吸込スクルー式汚泥ポンプ				新規交換			点検整備 部品交換 Oリング交
サンプリングポンプ	B 吸込スクルー式汚泥ポンプ					新規交換		
返送汚泥ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換 ステーター 交換
返送汚泥ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ							点検整備 部品交換 ステーター 交換
余剰汚泥引抜ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ							
余剰汚泥引抜ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ			点検整備 部品交換 ステーター 交換				
メタノール注入ポンプ	A プランジャー式定量ポンプ							点検整備 部品交換 ステーター 交換
メタノール注入ポンプ	B 軸ネジポンプ							点検整備 部品交換 ステーター 交換
プレスクリーン	A ウェッジワイヤスクリーン			点検整備 部品交換 駆動部交 換				

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
プレスクリン	B ウェッジワイヤスクリーン			点検整備 部品交換 駆動部交換				
攪拌ブロウ	A ルーツブロウ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
攪拌ブロウ	B ルーツブロウ	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
1次2次UF膜装置	A 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>				膜モジュール 交換			
1次2次UF膜装置	B 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>				膜モジュール 交換			
1次2次UF膜装置	C 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>					膜モジュール 交換		
1次2次UF膜装置	D 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							ダイスット 交換
1次2次UF膜装置	E 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							ダイスット 交換
1次2次UF膜装置	F 管状内圧型 膜面積331.2 m <sup>2</sup>							ダイスット 交換
冷却水自動管理装置	クリオートCTシステム							
4.高度処理・給排水設備								
凝集分離原水ポンプ	A 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換		点検整備 部品交換 軸スリーブ 交換
凝集分離原水ポンプ	B 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
凝集分離原水ポンプ	C 無注水型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換
凝集汚泥引抜ポンプ	A 軸ネジ式定量ポンプ							
凝集汚泥引抜ポンプ	B 軸ネジ式定量ポンプ							
活性炭吸着原水ポンプ	A 横型渦巻ポンプ							
活性炭吸着原水ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							
放流ポンプ	A 横型渦巻ポンプ							
放流ポンプ	B 横型渦巻ポンプ							
放流サンプリングポンプ	横型渦巻ポンプ							
プロセス用水ポンプ	A ダイヤフラム式圧力タンク付 横形ポンプ							新規更新
プロセス用水ポンプ	B ダイヤフラム式圧力タンク付 横形ポンプ							新規更新
取水ポンプ	1 水中深井戸ポンプ							
取水ポンプ	2 水中深井戸ポンプ							
5.脱臭設備								
中低濃度臭気ファン	ターボ型ファン		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換			点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
極低濃度臭気ファン	ターボ型ファン							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
酸循環ポンプ	A 槽外型渦巻ポンプ		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
酸循環ポンプ	B ライナー型スラリーポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換				点検整備 部品交換
アルカリ次亜塩素酸ソ ーダ循環ポンプ	A 槽外型渦巻ポンプ	点検整備 部品交換		点検整備 部品交換				
アルカリ次亜塩素酸ソ ーダ循環ポンプ	B ライナー型スラリーポンプ		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	点検整備 部品交換 ベアリング 交換
地下ポンプ室吸気ファ ン								
膜装置ヤード吸気ファ ン								
プロア室吸気ファン								
前処理脱水機室吸気 ファン								
誘引ファン室給気ファ ン								
アルカリ・酸脱臭塔								点検整備 部品交換 充填剤交
6.焼却設備								
汚泥・し渣搬送コンベ ア	スクリーコンベア			点検整備 部品交換				
焼却炉	焼却量 1,619kg/h	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 スプリング 交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換 空気流量 計交換
焼却燃焼ファン	ターボファン(始動バー ナー)							
集じん装置	バグフィルタ 能力 357m <sup>3</sup> /min						点検整備 部品交換 ろ布交換	
熱交換器	交流式(シェルアンドチュー ブ) 伝熱面積 76m <sup>2</sup>	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
誘引ファン	ターボファン		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
臭気ファン			点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換		点検整備 部品交換 ベアリング 交換	
コンプレッサー	給油式スクリー圧縮機	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換	点検整備 部品交換
灰搬送コンベア	スクリーコンベア(水冷装 置付)					点検整備 部品交換 チェーン交 換		
No2 灰搬送コンベア	スクリーコンベア					点検整備 部品交換 チェーン交 換		
灰コンベア	フライトコンベア							

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
7.計装設備								
計装用コンプレッサー A	圧力開閉器式							
計装用コンプレッサー B	圧力開閉器式							
エアドライヤー	オートドレン式エアードライ							
自動扉用エアードライヤ								
液位計 メタノール貯	隔膜差圧式				新規更新			
液位計 重油貯槽	隔膜差圧式						新規更新	
流量計	電磁式							
インバーター 脱水Ⅰ剤注入P用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 反 応槽用	可変電圧・可変周波数				新規更新 1台			
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 造 粒槽用	可変電圧・可変周波数				新規更新 1台			
インバーター 脱水Ⅱ剤注入P用 汚 泥供給用	可変電圧・可変周波数							
インバーター UF原水ポンプ用	可変電圧・可変周波数			新規更新 1台				
インバーター 酸素溶解ポンプ用	可変電圧・可変周波数	新規更新 1台						
インバーター 凝集膜ポンプ用	可変電圧・可変周波数							
インバーター 攪拌プロワ用	可変電圧・可変周波数							
換気ファン	酸素溶解盤用							
8.電気設備								
中央監視盤		クリタックシ ステム新規 更新						
No. 2地下ポンプ室制 御盤								
UF膜設備制御盤								
工業計器						区分開閉 器及び引 込ケーブ ル		点検整備 部品交換 パッキン交 換

設備機器	形式・主要部材	整備内容						
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
9.水槽・その他								
し尿用沈砂槽	RC造 0.74m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥用沈砂槽	RC造 0.74m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
し尿受入槽	RC造 29.0m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥受入槽	RC造 46.2m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
し尿貯留槽	RC造 177.2m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 D1種					D1種防食 工事	
し尿予備貯留槽	RC造 117.5m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥予備貯留 槽	RC造 246.1m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
浄化槽汚泥貯留槽	RC造 242.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 D1種					D1種防食 工事	
洗浄水槽	RC造28.0m <sup>3</sup>	床B種、 壁・天 井・梁C						
浄化槽汚泥第2貯留 槽	RC造 291.4m <sup>3</sup>	床B種、 壁C種、 天井・梁 D種						
ろ液槽	RC造 132.3m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
硝化脱窒素槽	RC造 651.4m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
中継槽	RC造 115.7m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
UF原水槽	RC造 187.2m <sup>3</sup>	床A種、 壁・天 井・梁D						
混和凝集槽	RC造 1.6m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
凝集分離原水槽	RC造 180.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
中和槽	RC造 3.3m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
活性炭吸着原水槽	RC造 23.1m <sup>3</sup>	床・壁・ 天井・梁 B種						
接触槽	RC造 6.3m <sup>3</sup>	無機質浸 透性塗布 防水						
建屋								屋根補修

### 3 施設保全計画・延命化計画

#### (1) 施設保全計画

施設の保全計画を表3-1旭クリーンパーク、表3-2光クリーンパークに示す。

##### 1) 保全方式の選定

下記の選定基準に基づいて、保全方式を選定した。

保全方式		選定基準
事後保全 (BM)		<ul style="list-style-type: none"> <li>故障してもシステムを停止せず容易に保全可能なもの。</li> <li>保全部材の調達が容易なもの。</li> </ul>
予防保全 (PM)	時間基準保全 (TBM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な劣化の兆候を把握しにくい、あるいはパッケージ化されて損耗部みのメンテナンスが行いにくいもの。</li> <li>構成部品に特殊部品があり、その調達期限があるもの。</li> </ul>
	状態基準保全 (CBM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>摩耗、破損、性能劣化が日常稼働中あるいは定期点検整備において、定量的に測定あるいは比較的容易に判断できるもの。</li> </ul>

表3-1 旭クリーンパーク施設保全計画書

1. 受入貯留設備

機器・水槽別管理基準 受入貯留設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
計量機	計量機本体	荷重試験			○	検定公差が計量法基準以内であること	計量法に定める使用公差	2年/回	15～20年
		劣化			○	①腐食、穴開き等著しい劣化がないこと ②寸法計測にて基準値以内であること	ロードセル：8年 *表示異常の場合はその都度交換	3年/回	
	データ処理装置	システム動作状況			○	動作不良のないこと	システム動作状況	2年/回	5～7年
		システム老朽化			○	故障頻度が高くないこと	劣化状況	2年/回	
				○	OS・ソフトのメーカーの保守部品供給が可能な期間であること。	メーカー保守可能期間内、外			
自動ドア		腐食・変形			○	①著しい腐食変形がないこと ②正常に開閉すること	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	15～20年
受入口		腐食・変形			○	①著しい腐食変形がないこと ②正常に動作すること	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7～10年
沈砂除去装置	沈砂コンテナ	腐食・変形			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7～10年
	真空タンク	腐食・変形			○	腐食、穴開き等著しい劣化がないこと	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7～10年
	真空ポンプ	腐食・変形			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	4年	3年/回	7～10年
破碎機	カッター	磨耗			○	著しい磨耗がないこと	1年	3年/回	7～10年
	ケーシング	腐食			○	著しい減肉、破孔がないこと	10年	3年/回	7～10年
夾雑物除去装置	計量タンク	腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7～10年
	ドラムスクリーン	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	3年 内面塗装補修	3年/回	7～10年
		摩耗劣化			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	連続運転時耐用時間 4,800H	3年/回	7～10年
	ドラムスクリーン洗淨ファン	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	連続運転時耐用時間 4,800H	3年/回	7～10年
	スクリープレス	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	3年 内面塗装補修	3年/回	7～10年
		摩耗劣化			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	消耗品4,800H	3年/回	7～10年
	スクリープレス油圧ユニット	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	4,800H	3年/回	7～10年
	スクリープレス洗淨ポンプ	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	4,800H	3年/回	7～10年

	温水洗浄装置	腐食	○		温水漏れ・腐食・変形・亀裂のないこと	腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
	前処理アルカリ 洗浄装置	腐食	○		アルカリ水漏れ・腐食・ 変形・亀裂のないこと	腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
	夾雑物搬送装置	摩耗劣化		○	著しい発錆、腐食、摩耗 のないこと	腐食、磨耗状況	3年/回	7～10年
	し渣ホッパー	摩耗劣化		○	著しい発錆、腐食、摩耗 のないこと	腐食、磨耗状況 運転状況	3年/回	7～10年
貯留槽スカム破 砕装置	貯留槽スカム破 砕ポンプ	磨耗、腐食		○	①異常音・振動・発熱が ないこと ②性能が低下していない こと	メカニカルシール：2年 軸受、ケーシング、羽根車、V プーリー：4年	3年/回	7～10年
し尿等投入装置	し尿移送ポンプ	摩耗、腐食		○	①異常音・振動・発熱が ないこと ②性能が低下していない こと	ステーター：8,000H ローター・PAシール：1,600H 軸封：32,000H	3年/回	7～10年
	凝集分離原水ポ ンプ	摩耗、腐食		○	①異常音・振動・発熱が ないこと ②性能が低下していない こと	ステーター：8,000H ローター・PAシール：16,000H 軸封：32,000H	3年/回	7～10年

## 2. 前凝集分離設備

### 機器・水槽別管理基準 前凝集分離設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
前凝集分離設備	凝集剤タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	浄化槽汚泥凝集剤ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	し尿凝集剤ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	アルカリタンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	浄化槽汚泥アルカリポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	凝集剤原液タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	凝集剤原液タンク攪拌機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②著しい摩耗、腐食がないこと	腐食、減耗状況	3年/回	10～15年
	凝集剤溶解タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	凝集剤溶解タンク攪拌機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②著しい摩耗、腐食がないこと	腐食、減耗状況	3年/回	10～15年
	凝集剤原液ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	凝集剤ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	混和タンク攪拌機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②著しい摩耗、腐食がないこと	腐食、減耗状況	3年/回	10～15年
	凝集タンク攪拌機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②著しい摩耗、腐食がないこと	腐食、減耗状況	3年/回	10～15年
凝集スクリーン	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年	
分離液投入設備	分離液投入ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	メカニカルシール:2年 軸受、ケーシング、羽根車、V プーリー:4年	3年/回	7～10年
分離液槽攪拌装置	散気装置	劣化	○			正常に散気していること	劣化状況 散気状況	3年/回	7～10年
	分離液槽ブロワ (兼沈砂ブロワ)	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	タイミングギヤ:6年	3年/回	7～10年
	分離液槽攪拌水中ミキサー	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	定期修繕:1年 定期点検時にインペラ・ケーシングの腐 蝕・摩耗状況で次年度交換	3年/回	7～10年

### 3. 主処理設備

#### 機器・水槽別管理基準 主処理設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
硝化槽搅拌、曝気装置	ドラフトチューブエアレータ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動がないこと ②正常に搅拌していること	点検：3年	3年/回	7～10年
	硝化脱窒素槽プロワ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	タイミングギヤ:6年	3年/回	7～10年
	膜分離装置搅拌プロワ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	タイミングギヤ:6年	3年/回	7～10年
消泡剤注入装置	消泡剤貯留タンク	劣化			○	消泡剤漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	消泡剤注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと。	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
メタノール注入装置	メタノール貯留タンク	劣化			○	メタノール漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	メタノール注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
冷却装置	冷却塔	劣化			○	異常音・振動がないこと	劣化状況	3年/回	7～10年
	内液熱交換器	磨耗、腐食			○	腐食・変形・亀裂等著しい損傷のないこと	磨耗、腐食状況	3年/回	7～10年
	冷却水ポンプ	劣化			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	1,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	内液ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	メカニカルシール:2年 軸受、ケーシング、羽根車、Vプーリー：4年	3年/回	7～10年
スケール防止	スケール防止剤タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	スケール防止剤ポンプ	劣化			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	ダイヤフラム、継手類:4,000H	3年/回	7～10年
返送汚泥ポンプ		磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	メカニカルシール:2年 軸受、ケーシング、羽根車、Vプーリー：4年	3年/回	7～10年
膜分離設備	膜分離装置	劣化、磨耗			○	①著しい劣化、磨耗がないこと ②膜間差圧が管理値以内であること	膜エレメント:3年 押えゴム:2年 チューブ:2年	2年/回	3～6年
	膜吸引ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	ステーター:8,000H ローター・PAシール:16,000H 軸封:32,000H	3年/回	7～10年
	膜分離装置搅拌プロワ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	タイミングギヤ:6年	3年/回	7～10年
	膜分離原水槽搅拌装置	劣化、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	定期修繕:1年 定期点検時にイバラ・ケーシングの腐蝕・磨耗状況で次年度交換	3年/回	7～10年

#### 4. 高度処理設備

#### 機器・水槽別管理基準 高度処理設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			評価方法	管理基準		耐用年数
			B M	T B M	C B M		管理値	診断頻度	
活性炭吸着設備	活性炭原水ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	7～10年
	活性炭洗浄ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	軸=カルシウム・ボール・アリング:17, 520H パッキン類・カップリング:コ ム:8, 760H	3年/回	7～10年
	活性炭吸着塔	劣化、腐食			○	漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年

5. 消毒・放流設備

機器・水槽別管理基準 消毒・放流設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
消毒設備	紫外線消毒装置	劣化、腐食			○	正常に滅菌できていること	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
放流設備	放流水監視ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	軸封:1年 ベアリング:3年 インペラ・シャフト:6年	3年/回	7～10年

6. 汚泥資源化設備

機器・水槽別管理基準 汚泥資源化設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			評価方法	管理基準		耐用年数
			B M	T B M	C B M		管理値	診断頻度	
汚泥助燃剤化設備	汚泥供給ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	ステーター：8,000H 劣化、摩耗状況	3年/回	7～10年
	調質剤貯留タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	調質剤原液タンク攪拌機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと	腐食、摩耗状況	3年/回	10～15年
	調質剤原液移送ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	調質剤溶解タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	調質剤溶解タンク攪拌機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと	劣化、摩耗状況	3年/回	10～15年
	調質剤ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	多重円板汚泥脱水機	腐食、摩耗			○	①異常音・振動・発熱のないこと ②内部に傷・摩耗がないこと	点検：8,000H オーバーホール：16,000H	3年/回	7～10年
	電気浸透式汚泥脱水機	磨耗・腐食			○	①異常音・振動・発熱のないこと ②内部に傷・摩耗がないこと	ドラム交換：3年 軸受類交換：3年	3年/回	7～10年
	整流器	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	基板類：3年	3年/回	7～10年
	2次脱水機ろ布	劣化・破断			○	性能が低下していないこと	ろ布交換：4ヵ月	適時	1年
	汚泥貯留槽攪拌装置	劣化、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	定期修繕：1年 定期修繕時にイペラ・ケーシングの腐蝕・摩耗状況で次年度交換	3年/回	7～10年
	No.1脱水汚泥コンベア	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	チェーンリンク磨耗10%	3年/回	7～10年
	No.2脱水汚泥コンベア	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	定期修繕：5年	3年/回	7～10年
	脱水ろ液移送ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	ステーター：8,000H 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	汚泥貯留槽攪拌プロワ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	タイミングギヤ：6年	3年/回	7～10年
	脱水ろ液槽攪拌装置	劣化、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	定期修繕：1年 定期修繕時にイペラ・ケーシングの腐蝕・摩耗状況で次年度交換	3年/回	7～10年
	脱水汚泥ホッパ	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、磨耗状況 運転状況	3年/回	7～10年
	No.1汚泥搬出コンテナ	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、磨耗状況 運転状況	3年/回	7～10年
	No.2汚泥搬出コンテナ	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、磨耗状況 運転状況	3年/回	7～10年

7. 脱臭設備

機器・水槽別管理基準 脱臭設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			評価方法	管理基準		耐用年数
			B M	T B M	C B M		管理値	診断頻度	
高中濃度臭気脱臭設備	高中濃度臭気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	Vベルト:1年 送風機・電動機軸受:25,000H	3年/回	7~10年
	生物脱臭塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10~15年
	高中濃度臭気活性炭脱臭塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10~15年
	排ガス捕集装置	異音・振動・腐食			○	異常音・振動・発熱・腐食がないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	7~10年
	散水ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと	メカシール:8,000H 軸 受:15,000H	3年/回	7~10年
低濃度臭気脱臭設備	低濃度臭気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	Vベルト:1年 送風機・電動機軸受:25,000H	3年/回	7~10年
	低濃度臭気活性炭吸着塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10~15年
給排気設備	地下排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	ブロー室給気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	ブロー排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	1F排気ファン(水槽上部)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	1F給気ファン(ホッパ室)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	1F有圧換気扇(薬品ヤード・紫外線装置上)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	ボールベアリング:10,000H(使用状況により交換)	3年/回	7~10年
	1F有圧換気扇(脱臭室)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	2F排気ファン(倉庫・工作室)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	2F排気ファン(前処理・脱水機室)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	2F有圧換気扇(電気室排気)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年
	2F有圧換気扇(電気室給気)	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7~10年

8. 給排水及びその他設備

機器・水槽別管理基準 給排水及びその他設備機器

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
取水設備	除砂装置	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	劣化状況	3年/回	7～10年
	井戸ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	モーター:8,000H 軸受:15,000H	3年/回	7～10年
給水設備	プロセス用水ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	モーター:8,000H 軸受:15,000H 機器:5年	軸制御 3年/回	7～10年
	給水ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	モーター:8,000H 軸受:15,000H 御機器:5年	制 3年/回	7～10年
排水設備	床排水ポンプ	摩耗、腐食			○	異常音・振動・発熱がないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況	3年/回	7～10年
開閉設備	計装コンプレッサ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	圧力制御関係:10,000H 部部品:20,000H 動機軸受:20,000H	内電 3年/回	7～10年
	エアドライヤー (アフタークーラー型)	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	圧力スイッチ:100万回 ファンモーター:20,000H 電磁接触器・電磁開閉器:1,000,000H	3年/回	7～10年

## 9. 計装設備

### 機器・水槽別管理基準 計装設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
計装設備	硝化脱窒素槽DO計	機能点検 計器調整 部品交換			○	性能が低下していないこと	適時校正	3年/回	7～10年
	硝化脱窒素槽pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	硝化脱窒素槽ORP計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	混和タンクpH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	放流水pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	放流水UV計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	電磁式流量計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	差圧式液面計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	風量計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	圧力発信機	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	超音波タンクレベル計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	パドルセンサー	機能点検 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年

10. 電気設備

機器・水槽別管理基準 電気設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
高圧受配電設備	構内引込用柱上開閉器	外観点検、増締め 操作機構点検 接地線点検 遮断器試験 継電器試験 絶縁診断			○	絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること	高圧・10MΩ以上 特別高圧等：電気設備・技術基	1年/回	10～15年
	高圧受電盤				○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②動作が正常であること	①電技解釈による基準値	1年/回	10～15年
	高圧配電盤				○			1年/回	10～15年
	高圧進相コンデンサ・リアクト				○			1年/回	10～15年
高圧変圧器	変圧器本体	外観点検、増締め 異常診断(油)			○			①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②絶縁油劣化試験	①電技解釈による基準値
電力監視盤	本体	外観点検、増締め 動作確認			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②動作が正常であること	①電技解釈による基準値	1年/回	10～15年
低圧配電設備	200V用動力主幹盤	遮断器試験 継電器試験 絶縁診断			○	目視点検において異音、異臭、盤の損傷、腐食が著しい物等	特になし 目視点検を参照	1年/回	10～15年
	照明用単相主幹盤				○			1年/回	10～15年
	非常用電源盤				○			1年/回	10～15年
	その他の配電盤				○			1年/回	10～15年
低圧動力設備	動力制御盤	絶縁抵抗測定 遮断器試験			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②動作が正常であること	①電技解釈による基準値	2年/回	10～15年
中央監視操作盤	本体	動作確認			○	動作が正常であること	-	2年/回	10～15年
無停電電源設備	直流電源装置	絶縁抵抗測定 バッテリー点検			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②バッテリー特性が正常であること	①電技解釈による基準値	1年/回	10～15年
	交流無停電電源装置				○			1年/回	10～15年
データロガー設備		機能点検			○	機能が正常であること	メーカー保守可能期間内、外	2年/回	7～10年
現場制御盤	操作盤	動作確認			○	動作が正常であること	-	1年/回	10～15年
	アクティブフィルタ盤	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	脱臭設備動力制御盤設備	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	ポンプ室動力制御盤1	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	ポンプ室動力制御盤2	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	プロワ室動力制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	水槽上部室動力制御盤1	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	水槽上部室動力制御盤2	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年
	受入室動力制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	-	1年/回	10～15年

1.1. 水槽その他

機器・水槽別管理基準 水槽その他設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
土木設備	屋根防水	劣化			○	著しい漏水、変形がないこと	劣化、漏水状況	3年/回	10～15年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、D 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、C 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、B 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、A 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (浸透性塗布防 水)	水槽防水	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視調査 (劣化、腐食状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
建築設備	給排気設備	摩耗、腐食			○	著しい摩耗、腐食がないこと	摩耗、腐食状況	3年/回	7～10年
	空調設備	摩耗、腐食			○	著しい摩耗、腐食がないこと	摩耗、腐食状況	3年/回	7～10年
	暖房設備	劣化、腐食			○	著しい摩耗、腐食がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	衛生設備	劣化、腐食			○	著しい腐食、劣化がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	照明設備	劣化、腐食			○	著しい腐食、劣化がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	消防設備	劣化、消耗		○		著しい摩耗、腐食がないこと	消防法による	消防法による	消防法による
	建具	劣化、腐食			○	著しい腐食、変形がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	シャッター	劣化、腐食			○	著しい腐食、変形がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年



表3-2 光クリーンパーク施設保全計画書

1. 受入貯留設備

機器・水槽別管理基準 受入・貯留設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
計量機	計量機本体	荷重試験			○	検定公差が計量法基準以内であること	計量法に定める使用公差	2年/回	15~20年
		劣化			○	①腐食、穴開き等著しい劣化がないこと ②寸法計測にて基準値以内であること	ロードセル：8年 *表示異常の場合はその都度交換	3年/回	
	データ処理装置	システム動作状況			○	動作不良のないこと	システム動作状況	2年/回	5~7年
		システム老朽化			○	故障頻度が高くないこと	劣化状況	2年/回	
				○	OS・ソフトのメーカーの保守部品供給が可能な期間であること。	メーカー保守可能期間内、外			
自動ドア		腐食・変形			○	①著しい腐食変形がないこと ②正常に開閉すること	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	
受入口		腐食・変形			○	①著しい腐食変形がないこと ②正常に動作すること	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7~10年
沈砂除去装置	沈砂洗浄タンク	腐食・変形			○	腐食、穴開き等著しい劣化がないこと	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7~10年
	吸引ブロウ	腐食・変形			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	4年	3年/回	7~10年
	沈砂ホッパー	腐食・変形			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	7~10年
破砕機	カッター	磨耗			○	著しい磨耗がないこと	1年	3年/回	7~10年
	ケーシング	腐食			○	著しい減肉、破孔がないこと	10年	3年/回	7~10年
浄化槽移送ポンプ		摩耗・劣化			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況	3年/回	7~10年
夾雑物除去装置	計量タンク	腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、変形状況 動作状況	3年/回	10~15年
	細目スクリーン	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	3年 内面塗装補修	3年/回	7~10年
		摩耗・劣化			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	連続運転時耐用時間 4,800H	3年/回	7~10年
	細目スクリーン洗浄ファン	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	連続運転時耐用時間 4,800H	3年/回	7~10年
	スクリュープレス	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	3年 内面塗装補修	3年/回	7~10年
		摩耗・劣化			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	消耗品4,800H	3年/回	7~10年
	油圧ユニット	腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	4,800H	3年/回	7~10年
	スクリーン洗浄ポンプ	摩耗、腐食			○	①著しい発錆、腐食のないこと ②性能が低下していないこと	4,800H	3年/回	7~10年
	高圧温水洗浄装置	腐食	○			温水漏れ・腐食・変形・亀裂のないこと	腐食状況 運転状況	3年/回	10~15年
	アルカリ洗浄装置	腐食	○			アルカリ水漏れ・腐食・変形・亀裂のないこと	腐食状況 運転状況	3年/回	10~15年
	夾雑物搬送装置	摩耗・劣化			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、磨耗状況	3年/回	7~10年
	し渣ホッパー	摩耗・劣化			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、磨耗状況 運転状況	3年/回	7~10年
貯留槽散気装置	散気装置	劣化	○			正常に散気していること	腐食状況 運転状況	3年/回	7~10年
	貯留槽攪拌ブロウ	磨耗			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	9,000H 腐食、磨耗状況	3年/回	7~10年
貯留槽攪拌装置	貯留槽攪拌ポンプ	腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	2,000H 腐食、磨耗状況	3年/回	7~10年
し尿等投入装置	し尿投入ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	600H 腐食、磨耗状況	3年/回	7~10年
	浄化槽投入ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	600H 腐食、磨耗状況	3年/回	7~10年

## 2. 汚泥処理設備

### 機器・水槽別管理基準 汚泥処理設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
汚泥脱水設備	油分除去脱水機	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱のないこと ②内部に傷・摩耗がないこと ③性能が低下していないこと	1,000H 劣化、摩耗状況	3年/回	7～10年
	濃縮汚泥ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	8,000H 劣化、摩耗状況	3年/回	7～10年
	汚泥供給ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	スター：8,000H 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	オートストレーナー	劣化、腐食			○	劣化、腐食がないこと	劣化、腐食状況、ストレーナー交換	3年/回	10～15年
	脱水Ⅰ剤貯槽	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	脱水Ⅰ剤注入ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	脱水Ⅱ剤定量供給機	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	脱水Ⅱ剤溶解槽	劣化、腐食			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	脱水Ⅱ剤溶解槽攪拌機	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	脱水Ⅱ剤注入ポンプ（造粒槽用）	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	8,000H 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	脱水Ⅱ剤注入ポンプ（反応槽用）	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	8,000H 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	第一反応槽攪拌機	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	第二反応槽攪拌機	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	造粒濃縮槽攪拌機	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	ろ布洗浄水ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	予備機 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	ろ液移送ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	スター：8,000H 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
脱水汚泥搬送装置	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	6,000H 腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年	
汚泥ホッパ	磨耗・腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年	

### 3. 高負荷膜処理設備

#### 機器・水槽別管理基準 高負荷膜処理設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			評価方法	管理値	診断頻度	耐用年数
			B M	T B M	C B M				
酸素溶解用攪拌装置	酸素溶解用攪拌ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	9,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	消泡スプレーポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	1,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
硝化槽アルカリ注入装置	苛性ソーダ貯槽	劣化			○	アルカリ漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	苛性ソーダ注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと。	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
硝化槽消泡剤注入装置	消泡剤貯槽	劣化			○	消泡剤漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	消泡剤注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと。	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
硝化槽メタノール注入装置	メタノール貯槽	劣化			○	メタノール漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	メタノール注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
冷却装置	冷却塔	劣化			○	異常音・振動がないこと	劣化状況	3年/回	7～10年
	熱交換器	摩耗、腐食			○	腐食・変形・亀裂等著しい損傷のないこと	摩耗、腐食状況	3年/回	7～10年
	冷却水ポンプ	劣化			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	1,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	冷却水自動管理装置	磨耗、腐食			○	劣化、腐食がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
スケール防止	クリオートCTシステム	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	スケール防止剤タンク	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
循環ポンプ		磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	1,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
サンプリングポンプ		磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	9,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
プレスクリーン設備	プレスクリーン	劣化、腐食			○	劣化、腐食がないこと	2,000H プラシ交換 劣化、腐食状況	3年/回	10～15年
	中継ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	700H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
一次・二次UF膜分離設備	膜分離装置	劣化、閉塞			○	①著しい劣化、摩耗がないこと ②膜間差圧が管理値以内であること	6,000H 清掃点検 運転状況	1年/回	5～10年
	UF原水ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	2,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	洗浄液ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	1,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	水押出ポンプ	劣化			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化腐食状況	3年/回	7～10年
	苛性ソーダ注入ポンプ	劣化、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	酸注入ポンプ	劣化、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	洗浄液槽	劣化			○	液漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	高架水槽	劣化			○	漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
返送汚泥ポンプ		磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	10,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
余剰汚泥引抜ポンプ		磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	10,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年

#### 4. 高度処理設備・給排水設備

##### 機器・水槽別管理基準

##### 高度処理設備・給排水設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
凝集UF膜分離設備	膜分離装置	劣化、閉塞			○	①著しい劣化、摩耗がないこと ②膜間差圧が管理値以内であること	運転状況	適時	5～10年
	凝集分離原水ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②著しい劣化、腐食がないこと	4,000H	3年/回	7～10年
	洗浄液ポンプ	一次・二次UF膜分離設備 と共通							
	水押出ポンプ								
	苛性ソーダ注入ポンプ								
	酸注入ポンプ								
	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ								
	洗浄液槽								
活性炭吸着設備	活性炭吸着塔	劣化、腐食			○	漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
	活性炭吸着塔原水ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	7～10年
	レベルセンサー	劣化、腐食			○	性能が低下していないこと	5年	3年/回	7～10年
	活性炭移送装置	磨耗、腐食			○	著しい磨耗、腐食がないこと	磨耗、腐食状況 運転状況	適時	10～15年
	活性炭搬出入装置	磨耗、腐食			○	著しい磨耗、腐食がないこと	磨耗、腐食状況 運転状況	1回/月	10～15年
無機凝集剤注入装置 (混和凝集槽)	無機凝集剤貯槽	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	無機凝集剤注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況	3年/回	7～10年
	苛性ソーダ貯槽	劣化			○	薬品漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	苛性ソーダ注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況	3年/回	7～10年
凝集汚泥引抜ポンプ		磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	3,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
取水設備	取水ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	8年 運転状況	3年/回	7～10年
給水設備	プロセス用水給水装置	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	6,000H 劣化、腐食状況、運転状況	3年/回	7～10年
放流設備	放流ポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況、予備機	3年/回	7～10年
	放流サンプリングポンプ	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況、予備機	3年/回	7～10年
	滅菌剤貯槽	劣化			○	アルカリ漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況	3年/回	7～10年
消火設備	消火栓ポンプユニット	磨耗、腐食			○	異常音・振動・発熱がないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況	3年/回	7～10年
排水設備	床排水ポンプ	磨耗、腐食			○	異常音・振動・発熱がないこと	劣化、腐食状況 性能(吐出量)状況、予備機	3年/回	7～10年
開閉設備	計装用コンプレッサー	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	9,000H 運転状況	3年/回	7～10年
	エアドライアー	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化状況、予備機	3年/回	7～10年
	自動ドア用コンプレッサー	磨耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	異音・振動状況	3年/回	7～10年

## 5. 脱臭設備

### 機器・水槽別管理基準 脱臭設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			評価方法	管理基準		耐用年数
			B M	T B M	C B M		管理値	診断頻度	
中低脱臭設備	中低濃度臭気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	1,800H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	中低濃度活性炭活性炭脱臭塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
	酸洗浄塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
	アルカリ次亜塩素酸洗浄塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
	酸循環ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと	6,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	アルカリ循環ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと	6,000H 劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	酸貯槽	劣化			○	酸漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年
	脱臭用酸注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	脱臭用アルカリ注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
	脱臭用次亜塩素酸注入ポンプ	劣化、腐食			○	異常音・振動がないこと	劣化、腐食状況 性能（吐出量）状況	3年/回	7～10年
極低脱臭設備	極低濃度臭気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	8,000H 劣化、腐食状況	3年/回	10～15年
	極低濃度臭気活性炭脱臭塔	劣化、腐食			○	臭気漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化、腐食状況 運転状況	3年/回	10～15年
給排気設備	ブロー室吸気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	ブロー室排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	焼却炉室給気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	焼却炉室換気扇	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	前処理脱水機室吸気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	前処理脱水機室排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	誘引ファン給気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	誘引ファン排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	膜装置ヤード吸気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	膜装置ヤード排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	地下ポンプ室吸気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	地下ポンプ室排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	水槽上家排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年
	脱臭ヤード排気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	運転状況	3年/回	7～10年

6. 焼却設備

機器・水槽別管理基準 焼却設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
汚泥焼却設備	焼却炉装置	焼損・磨耗			○	①著しい焼損磨耗がないこと ②著しい耐火物脱落がないこと	メーカー基準値	1年/回	2～10年* 部位による
	バグフィルター	腐食			○	著しい腐食減肉や破孔がないこと	劣化分析 8年で交換	1年/回	7～10年
	焼却用コンプレッサー	異音・振動			○	異常音・振動がないこと	1,500H 運転状況	3年/回	7～10年
	誘引ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	3,000H 腐食、摩耗状況	1～2年/回	7～10年
	臭気ファン	異音・振動・腐食			○	①異常音・振動・発熱・腐食がないこと ②性能が低下していないこと	3,000H 腐食、摩耗状況	1～2年/回	7～10年
	重油供給ポンプ	摩耗、腐食			○	①異常音・振動・発熱がないこと ②性能が低下していないこと	劣化、摩耗状況	3年/回	7～10年
	始動バーナー	異音・振動			○	異常音・振動がないこと	1,000H	2年/回	7～10年
	助燃バーナー	液漏れ			○	液漏れ	1,500H	1年/回	7～10年
	熱交換器	摩耗、腐食			○	腐食・変形・亀裂等著しい損傷のないこと	1,500H	1～2年/回	10～15年
	ブリッジプレーカー	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	3年/回	7～10年
	砂投入コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	200H	3年/回	7～10年
	汚泥・し渣切出コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
	汚泥切出コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
	汚泥・し渣搬送コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
	汚泥・し渣投入コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
	灰搬出コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
	灰ホップ貯留装置	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
	加湿コンベヤ	摩耗、腐食			○	著しい発錆、腐食、摩耗のないこと	腐食、摩耗状況	2～3年/回	7～10年
地下重油タンク	劣化			○	燃料漏れ・変形・亀裂のないこと	劣化状況	3年/回	10～15年	

## 7. 計装設備

### 機器・水槽別管理基準 計装設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
計装設備	硝化脱窒素槽DO計	機能点検 計器調整 部品交換			○	性能が低下していないこと	適時校正	3年/回	7～10年
	硝化脱窒素槽pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	硝化脱窒素槽ORP計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	UF原水槽ORP計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	混和凝集槽pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	中和槽pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	第一反応槽pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	酸洗浄塔pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	アルカリ洗浄塔pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	放流水pH計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	放流水UV計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	電磁式流量計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	差圧式液面計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	風量計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
	圧力発信機	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年
超音波タンクレベル計	機能点検 計器調整 部品交換			○	機能が正常であること	適時校正	3年/回	7～10年	

## 8. 電気設備

### 機器・水槽別管理基準 電気設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
高圧受配電設備	構内引込用柱上開閉器	外観点検、増締め 操作機構点検			○	絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること	高圧・10MΩ以上 特別高圧等：電気設備・技術基	1年/回	10～15年
	高圧受電盤	接地線点検			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②動作が正常であること	①電技解釈による基準値	1年/回	10～15年
	高圧配電盤	遮断器試験			○			1年/回	10～15年
	高圧進相コンデンサ・リアクト	継電器試験 絶縁診断			○			1年/回	10～15年
高圧変圧器	変圧器本体	外観点検、増締め 異常診断(油)			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②絶縁油劣化試験	①電技解釈による基準値	1年/回	10～15年
電力監視盤	本体	外観点検、増締め 動作確認			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②動作が正常であること	①電技解釈による基準値	1年/回	10～15年
低圧配電設備	440V用動力主幹盤	遮断器試験 継電器試験 絶縁診断			○	目視点検において異音・異臭・盤の損傷・腐食が著しい物等	特になし 目視点検を参照	1年/回	10～15年
	200V用動力主幹盤				○			1年/回	10～15年
	照明用単相主幹盤				○			1年/回	10～15年
	非常用電源盤				○			1年/回	10～15年
	その他の配電盤				○			1年/回	10～15年
低圧動力設備	動力制御盤	絶縁抵抗測定 遮断器試験			○	①絶縁抵抗測定による絶縁抵抗値が管理値以上であること ②動作が正常であること	①電技解釈による基準値	2年/回	10～15年
中央監視盤	本体	動作確認			○	動作が正常であること	—	2年/回	10～15年
	クリタック	機能点検			○	機能が正常であること	メーカー保守可能期間内、外	5年/回	7～10年
現場制御盤	No.1地下ポンプ室制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	No.2地下ポンプ室制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	No.3地下ポンプ室制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	酸素溶解ポンプ制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	UF膜設備制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	薬注設備制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	活性炭吸着・脱臭制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	前処理・脱水設備制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	ブロワ・ファン設備制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	沈砂除去設備制御盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	冷却塔現場操作盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年
	管理棟動力盤	動作確認			○	機能が正常であること	—	1年/回	10～15年

9. 土木建築設備

機器・水槽別管理基準 土木建築設備

設備機器	対象箇所	診断項目	保全方式			管理基準			耐用年数
			B M	T B M	C B M	評価方法	管理値	診断頻度	
土木設備	屋根防水	劣化			○	著しい漏水、変形がないこと	劣化、漏水状況	3年/回	10～15年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、D 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、C 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、B 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (下団防食設計 標準仕様、A 種)	水槽防食	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視(防食層)調査 (劣化、腐食、剥離状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
土木設備、水槽 (浸透性塗布防 水)	水槽防水	劣化、腐食			○	著しい腐食、剥離がないこと	目視調査 (劣化、腐食状況)	3年/回	10～15年
	水槽漏水	劣化			○	著しい漏水、クラックがないこと	フェノールフタレイン法 による調査、シュミット ハンマーによる調査	3年/回	20～30年
建築設備	吸排気設備	摩耗、腐食			○	著しい摩耗、腐食がないこと	摩耗、腐食状況	3年/回	7～10年
	空調設備	摩耗、腐食			○	著しい摩耗、腐食がないこと	摩耗、腐食状況	3年/回	7～10年
	暖房設備	劣化、腐食			○	著しい摩耗、腐食がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	衛生設備	劣化、腐食			○	著しい腐食、劣化がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	照明設備	劣化、腐食			○	著しい腐食、劣化がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	消防設備	劣化、消耗		○		著しい摩耗、腐食がないこと	消防法による	消防法による	消防法による
	建具	劣化、腐食			○	著しい腐食、変形がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年
	シャッター	劣化、腐食			○	著しい腐食、変形がないこと	劣化、腐食状況	3年/回	7～10年



## (2) 延命化計画

延命化計画は、前項で示した施設整備履歴、施設保全計画並びに平成29年度実施した精密精密機能検査を基に、以下のとおり検討した。

旭クリーンパークについては、平成23年12月に供用開始して7年が経過したが、本長寿命化計画期間内に、再度基幹整備計画等を検討して延命化計画を図ることとした。

光クリーンパークは、平成29年度に実施した精密機能検査に基づき大規模改修整備を下記のとおり計画し、平成31年度及び平成32年度の2カ年事業で実施することとした。

【光クリーンパーク大規模改修事業計画 (工事内容)】

平成31年度	平成32年度
1. プレスクリーン更新工事	1. 焼却設備工事（熱交換器、耐火炉、散気管交換工事）
2. 電気計装機器更新工事	2. 硝化脱窒素槽点検清掃工事（バルブ交換）
3. 薬品タンク更新、薬品ヤード補修工事	3. トラックスケール更新工事
4. ろ液槽防食及び壁クラック補修工事	4. 活性炭供給装置設置工事
5. し尿沈砂槽及び浄化槽汚泥第二貯留槽防食工事	5. 搬入口自動ドア更新工事
6. 監視カメラ更新・増設工事	

### (3) 延命化の目標

#### ①将来計画の整理

本組合では、平成20年3月に「生活排水処理基本計画」を策定しており、生活排水（し尿及び浄化槽汚泥）処理についての基本目標及び基本方針は、下記のとおり明記されている。

#### 生活排水処理基本計画の基本目標

### きれいな水を未来に残すために

#### 東総衛生組合が目指す水辺環境づく

生活排水の処理は、住民にとって身近な問題であり、一人ひとりが関心を持ち、水環境の保全に努めなければなりません。

そのため、住民・事業者・行政が協働して、それぞれの役割を果たし、水環境への負荷の少ない快適なまちづくりを目指します。

#### 生活排水処理基本計画の基本方針

基本目標を達成していくため、取り組みの柱となる基本方針を次のとおり定めます。

#### 方針1：合併処理浄化槽の整備及び浄化槽の適正管理の促進

□ 生活雑排水が未処理の家庭を減らすため、早急に単独処理浄化槽やし尿汲み取り便槽から、合併処理浄化槽に転換する必要がありますが、合併処理浄化槽の設置の補助制度について、今まで以上に住民に広く広報し認識を拡大することが重要です。その際、下水道区域内及び農業集落排水処理区域の住民は、補助対象外であることを、同様に広報する必要があります。

また、合併処理浄化槽及び単独処理浄化槽を設置している家庭は、適正管理がされなければ本来の性能が発揮されないため、適正管理が行えるように意識付けをする必要があります。

#### 方針2：計画的な下水道整備の推進と利用促進

□ 旭市の下水道事業を、今後も計画的に推進することが必要です。しかし、下水道が整備されても、処理区域内の市民が接続しなければ下水道の役割を果たせないため、水洗化率が向上するように取り組む必要があります。表4-1-1に下水道の整備状況を示します。水洗化率が55.2%となっていることから、約半数の方が下水道未利用となっています。

## ②延命化の目標年の設定

一般的に、し尿処理施設の平均耐用年数は25年から30年であると考えられ、構成する設備・機器の耐用年数として長いものは15年、コンクリート・構造物は40年から50年と言われている。

本計画において、旭クリーンパークは、稼働後7年を経過したことから次回の精密機能検査において、基幹改良を含めた延命化計画を検討することとする。

また、光クリーンパークにおいては、稼働後22年経過すること並びに前年度実施した精密機能検査において、指摘のあった設備・機器等を含めた大規模改修整備計画を本年度策定し、延命化に向けた大規模改修工事を平成31年度及び平成32年度の2ヶ年で実施する計画とした。

以上のことから、本計画の延命化の目標年は、光クリーンパークの設備・機器の耐用年数を考慮し、光クリーンパーク大規模改修工事後の10年後の平成42年度（2030年）と設定する。

【延命化の目標】

年度	旭クリーンパーク		光クリーンパーク	
	経過年数	延命化の場合	経過年数	延命化の場合
H28	(5)		(20)	
H29	(6)	精密機能検査	(21)	精密機能検査
H30	(7)		(22)	整備計画策定
H31	(8)		(23)	改修工事1年目
H32	(9)		(24)	改修工事2年目
H33	(10)		(25)	①
H34	(11)	精密機能検査	(26)	②
H35	(12)		(27)	③
H36	(13)	延命化検討	(28)	④
H37	(14)		(29)	⑤
H38	(15)		(30)	⑥
H39	(16)		(31)	⑦
H40	(17)		(32)	⑧
H41	(18)		(33)	⑨
H42	(19)		(34)	⑩

稼働期間

稼働期間

延命化して稼働する期間

### ③延命化計画に伴う大規模改修と補修費の将来見込み

本計画において、旭クリーンパークは、次回の精密機能検査に基づき延命化計画を検討することとしたため、延命化に伴う大規模改修と補修費の比較は行っていない。

本計画の延命化計画の対象は、光クリーンパークの延命化工事（大規模改修工事）を計画しています。

したがいまして、延命化工事を平成31年度及び平成32年度実施した場合と、改修必要時毎に工事を実施した場合の比較とした。

#### 【光クリーンパーク延命化計画に伴う大規模改修と補修費の将来見込み】

大規模改修	しない場合 (稼働期間：33年～42年)	する場合 (稼働期間：33年～42年)
補修費	908,450	360,850
延命化工事費		469,922
合計費用	908,450	830,772

(単位：千円)

## 4 フォローアップの実施方針

### (1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、以下のPDCAサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進していきます。

